

# 東北地区 大学図書館協議会誌

第 67 号  
平成 28 年 4 月



宮城教育大学附属図書館

寄稿 リニューアル図書館からの報告	1
「東北地区大学図書館アーカイブ」の刊行	4
第 70 回東北地区大学図書館協議会総会	6
日程	6
総会資料	7
講演会資料	20
総会議事メモ	21
出席者名簿	23
図書館統計年報	25
協議会総会当番地区・当番大学	28
東北地区大学図書館協議会役員館一覧	29
東北地区大学図書館協議会会則等	30
東北地区大学図書館協議会加盟館及び職員名簿一覧	41



## 第70回東北地区大学図書館協議会総会



常任幹事館 東北大 西尾副館長 挨拶



開催担当館 宮教大 見上学長挨拶



開催担当館 宮教大 遠藤館長挨拶



講演会講師 松本美奈氏



総会風景



講演会風景



国立大学部会風景



公立大学部会風景



私立大学風景

## リニューアル図書館からの報告

# 多様な学修スペースの提供と学内資料の集約：福島大学附属図書館

福島大学学術情報課副課長

照 内 弘 通

## 1. はじめに

福島大学附属図書館は、平成 26 年 1 月から平成 27 年 3 月まで増築・改修工事を行い、平成 27 年 7 月にリニューアルオープンした。今回の工事では、書庫を除く本館（地上 2 階、地下 1 階）の改修及び新館（地上 4 階）の増築が行われ、床面積が従来の 1.5 倍にあたる約 1 万平方メートルとなることから、館内配置の再編及び機能の強化を全面的に行なった。新しいフロア構成は図 1 の通りである。また、リニューアルのポイントとして、次の 4 点が挙げられる。

- ① ラーニングコモンズの拡充を中心とした学修環境の改善
- ② 集密書架の増設による書架狭隘化への対応
- ③ 学内資料の集約と活用
- ④ 大学の情報発信支援と生涯学習支援

	本 館	新 館
4F		貴重図書室、貴重資料保管室 1 ~ 4
3F		ラーニングコモンズ 3、スタディルーム 1 ~ 5 (個室)、セミナールーム A・B、IPC パソコンルーム、国際交流コーナー (英語多読コーナーを含む)
2F	カウンター、開架閲覧室 (静寂エリア)、震災関連資料コーナー、情報検索コーナー、学びのナビコーナー	積層書庫 (1 ~ 4 層) ラーニングコモンズ 2、パソコンエリア、AV エリア、シラバス参考図書コーナー、教育研究資料室、学生用新着雑誌コーナー、文庫・新書コーナーなど
1F	ラーニングコモンズ 1 (飲食エリアを含む) ロビー (展示エリア)、福大広報ひろば、資料展示エリア、大学生協図書館	雑誌室 1・2 (電動集密書架)、閲覧スペース、研究用新着雑誌コーナー
B1F	地域創造支援センター資料室 1 ~ 3、松川資料室	保存書庫、新聞庫

図 1 フロア構成

## 2. ラーニングコモンズの拡充を中心とした学修環境の改善

学修環境の改善策として、もっとも重点を置いたのはラーニングコモンズの大幅拡充である。当館におけるラーニングコモンズの設置は、2012 年度に既存スペースを流用して試行的に行なったもので、僅か 25 席であった。拡充したラーニングコモンズは、本館・新館に計 3 カ所、個人席を含め約 300 席設置し、それぞれ異なった機能を持たせた。

### (1) ラーニングコモンズ 1 (本館 1F)

ラーニングコモンズ 1 (図 2) は、エントランスロビーに隣接する約 500 m<sup>2</sup> のオープンスペースで、図書館資料ではなく、飲食可能なエリアを含んでいる点が特徴である。大学生協の協力を得て、書籍のほかパン・おにぎり等の軽食を販売する小店舗を設置し、長時間滞在利用の利便性を図った。ここはイベント等の多目的利用も想定しており、スタッキング可能な机・椅子で構成している。気軽に利用できる立地・雰囲気のため、ホワイトボードを活用しながら、周囲に気兼ねなく声を出して活発に議論するグループ学習が盛んである。その賑やかさの中、窓際の個人席を好んで利用する学生も多い。

## (2) ラーニングコモンズ 2 (新館 2F)

ラーニングコモンズ 2 (図 3) は、シラバス掲載参考図書などの資料を使ったレポート作成や共同学習を想定したスペースである。可動式の机・椅子・ホワイトボードを設置し、会話を許可している点では「ラーニングコモンズ 1」と同じだが、シームレスに隣接するパソコンエリアや個人ブース席 (図 4) の利用が常に多いため、グループで利用する学生自身が自然と会話のボリュームを抑える傾向があり、対照的な雰囲気となっている。資料を使うことを想定しているため、パソコン席を含め、比較的広めの机・テーブルを導入し、資料を広げて学修できるよう配慮した。

なお、当初の構想では、ここに院生アドバイザーのデスクを設置し、学修支援を行う計画であったが、従来から相談のニーズがほとんどないことから一旦設置を見送り、教員の協力を得て、学生に対する人的支援のあり方から根本的な見直しを図ることにした。

## (3) ラーニングコモンズ 3 (新館 3F)

ラーニングコモンズ 3 (図 5) は、学生が利用できるエリアとしては、玄関から最も遠い場所である。そのため、利用を促進するには明確な用途と魅力を備える必要があると考え、8人で利用できるソファ席を設置し、手軽にパソコンを接続して議論できるよう、各席にディスプレイを配置した。すぐ隣に約 50 人まで利用できるガラス張りのセミナールームがあるため、グループ討議に利用されることもある。また、留学生や留学したい学生向けの図書を集めた「国際交流コーナー」とも隣接しており、今後、留学生との交流にも活用されることを期待している。

以上はラーニングコモンズの紹介だが、当然、オープンスペースだけでなく、1～4名で利用可能な個室(スタディルーム)や、随所に個人席を設け、落ち着いた雰囲気の中で個別学修ができる環境づくりにも配慮した。また、教職を目指す学生支援のため、教育現場で導入が進んでいる電子黒板を設置したり、プレゼンテーション用の演題を設置したりした。



図2 ラーニングコモンズ1



図3 ラーニングコモンズ2



図4 個人ブース席



図5 ラーニングコモンズ3

### 3. 集密書架の増設による書架狭隘化への対応

本学は約90万冊の蔵書があり、年間の受入冊数は約1万冊であるが、書庫内は既に飽和状態で、平積みの本が多数ある状態だった。この状況を開拓するため、約24万冊相当の収容力を有する電動集密書架（図6）を新館1階に設置した。既存の積層書庫が暗く狭いため、明るい開架式書庫の設置を構想し、電動アシストで襖を開けるように操作できる電動集密書架を導入した。稼働ボタンを押している間だけ書架が移動するので、開く幅を任意に調節でき、また、利用後に通路に出れば照明が自動的に消える点で利便性が高い。なお、このタイプの書架の導入は全国で4例目、国立大学では初めてのことである。ここには、従来書庫にあった和雑誌・洋雑誌を配置したこと、利用者にとっては手軽に閲覧できるようになったと好評で、職員にとっては出納の省力化につながった。

また、新館4階には手動式の集密書架を設置し、従来地下書庫にあった郷土資料や和装本を収容した。

### 4. 学内資料の集約と活用

リニューアル構想の目的の一つが学内資料の集約である。本学には史料館や博物館がないため、歴史的資料や学術的な博物資料の散逸が懸念されていた。新館4階に設置した「貴重資料保管室」4部屋には、それぞれ「植物」「動物」「歴史・民俗」「考古・地学」関係の資料を順次収容していくことになっている。また、地下の旧事務室には、福島県内の自治体資料等を収集している「地域創造支援センター資料室」が移転した。

さらに、「総合教育研究センター資料室」で閲覧に供していた、小中高校の「教科書」「指導書」「学生指導要領」などを図書館に移設した。最近数年分の資料は、新設した開架スペース「教育研究資料室」に配置し、夜間・土日でも利用できるよう利便性を高めた。

### 5. 大学の情報発信支援と生涯学習支援

構想段階から、図書館が大学の情報発信機能を担うことが期待されており、本館1階エントランスロビーの一角に大学の広報スペース「福大広報ひろば」を設置した。これは、来館した一般市民に本学の取り組みをアピールするだけでなく、在学生にも認知してもらう意図がある。また、「資料展示コーナー」は、「貴重資料保管室」に収容した博物資料など、本学の所蔵資料を展示することによって積極的に情報発信を行うと同時に、生涯学習に貢献するねらいがある。

### 6. 今後の取り組みについて

平成27年4月下旬からの仮オープンを経て、7月に全館オープンを迎えた後も、利用者の動向を踏まえながら、平成28年3月まで館内の施設・環境を整備してきた。学生からは異口同音に、広く明るい図書館になった、使い易くなったとの好評を得ている。セミナールームもゼミ等で積極的に利用されており、とりあえず順調に活用されている感がある。今後は人的支援を含め、いかにアクティブラーニングの拠点としての役割を果たしていくか、教職連携で検討・実践していきたい。



図6 ガラス張りの開架書庫

# 「東北地区大学図書館アーカイブ」の刊行

## －東北地区大学図書館協議会第70回記念事業の実施－

東北大附属図書館事務部長  
米澤誠

東北地区大学図書館協議会は昭和22年に発足して以来、地区的大学図書館活動の改善を図ることを目的として、相互に連携協力しています。その活動の節目のつど記念事業を実施してきましたが、今回、平成27年の第70回総会開催記念事業として冊子「東北地区大学図書館アーカイブ」を刊行することとしました。

本協議会に加盟している各図書館の歴史は、この冊子の「刊行によせて」に記されている通り、おおむねわが国の大学図書館の歴史と軌を一にするところであり、この約70年の間に大きな歴史的変化がありました。その変遷と現在の状況をこのようなヴィジュアルな冊子に取りまとめることは、平成23年3月に発生した東日本大震災直後という歴史的観点からも、本協議会にとって大きな意味を有するものと考えています。

### 刊行によせて

東北地区大学図書館協議会は、昭和22(1947)年5月に「東北地区高等専門学校図書館協議会」として発足し、昭和28年11月に現在の名称に変更しました。現在では54大学65館(国立15館、公立12館、私立38館)が加盟しております。平成27年9月に第70回総会を開催したことを記念して、このたび本誌を企画し刊行することとしました。

ここでわが国の大学図書館の歴史を振り返りますと、第二次世界大戦後に行われた新制大学の設置が、国公私立を通じて大学図書館の整備が進められた端緒となったと言えましょう。東北地区もわが国の他の地区と同様に、それ以前からの歴史と伝統を有するいくつかの私立大学や国立大学に加えて、多くの大学図書館が分館を含めて設置されてまいりました。昭和20年代から昭和50年代にかけては、これらの大学に付属する組織及び施設としての大学図書館が、それぞれの設置母体の努力により整えられてきた「施設整備の時代」と捉えることができます。

それに続く昭和60年代以降は、国が主導する学術情報システム構想により、NACSIS-CAT(目録システム)とNACSIS-ILL(ILLシステム)による学術情報の資源共有が進められてまいりました。それと同時に、図書館事務の電算化と図書館蔵書目録のデータベース化、オンライン化が進展し、いわば「図書館電算化の時代」として図書館業務と図書館サービスが大きく変動した時期でもありました。

さらに21世紀に入って平成10年代以降になると、インターネットの進展に伴い、海外学術雑誌の電子ジャーナル化や機関リポジトリが普及してきました。ウェブ環境の逼在化や大学生の学びの変化に伴い、施設としての図書館の在り方についても、ラーニングコモンズなどの新しい動きが現われてきております。

この約70年の間、大学図書館には大きな歴史的変化があり、また、近年東北を襲った東日本大震災からの復旧工事・耐震工事などにより、東北地区的大学図書館は大きく変容を遂げるターニングポイントを迎えております。このような状況の下で、今回は本協議会第70回記念事業として、加盟図書館の歴史及び現在の状況の写真を中心としたビジュアルで分かりやすい記念誌を刊行することとしました。本誌の刊行が、本協議会及び各加盟図書館の70年にわたる歴史を振り返る契機となるとともに、各図書館のさらなる発展に少しでも資するところとなれば幸いです。

平成28年4月吉日

東北地区大学図書館協議会常任幹事館  
東北大附属図書館

館長 植木俊哉

「刊行によせて」

各大学全体の歴史に埋もれてしまいがちな図書館単独の歴史的記録や、大震災からの復旧工事、新たな学習環境としてのラーニングコモンズの設置などの近年の取組みの記録について、各加盟館が単独でアーカイブを行うことは困難であります。今回このような形で、協議会全体の事業として実施することの意義が、そこにあると私たちは考えました。

本冊子による図書館の記録が各大学で引き継がれるとともに、東北という一地区の大学図書館の歴史としてのみならず、わが国の高等教育や学術・文化活動の歴史として末永く語り継がれること、またこの歴史的記録から次の新たな大学図書館の歴史が生まれることを祈願しています。

- ・東北地区大学図書館協議会『東北地区大学図書館アーカイブ：東北地区大学図書館協議会第70回記念事業』、同協議会、平成28年4月、109P

**東北地区大学図書館協議会 第70回記念事業**

# 東北地区大学図書館アーカイブ

Logos of various universities from the Tohoku region, numbered 1 through 53.

**東北大附属図書館**

東北大附属図書館は、本館と医学分館、北青葉山分館、工学分館並びに農学分館で構成されています。また、学部・大学院研究科、附属研究所等には部局図書室が設置されており、附属図書館はこれら部局図書室と連携・協力しながら、本学の教職員、学生並びに学外の研究・教育機関への情報サービスの中核的役割を果たしています。

**沿革**

明治40(1907)年6月 創立於日本大学圖書室  
 44(1911)年6月 因幡縣立圖書室  
 大正1(1912)年7月 因幡縣立圖書室・農業分館(設置)  
 6(1913)年6月 日本農業大學圖書室(設置)  
 13(1924)年10月 聖母神學院コレクション(蔵書は現存せず)  
 14(1925)年12月 脊尾藏書本木庫(現・史料館)竣工  
 24(1947)年9月 新建校舍完成  
 25(1948)年3月 東北農業大學圖書室設立  
 32(1957)年4月 圣母神学院分館開設  
 圣母神学院及日本農業大學圖書室に改称  
 35(1965)年9月 圣母神学院分館に改称し、(現内分校)に改称  
 38(1967)年3月 圣母神学院分館・日本農業大學圖書室に改称  
 39(1968)年4月 本部圖書室に改称(現・圖書室)  
 40(1969)年4月 田淵系統圖書館に改称  
 7月 調査研究室設置  
 41(1969)年1月 調査研究室設置  
 45(1970)年1月 OECD研究室設置(指定)  
 46(1970)年4月 國際化研究室設立  
 47(1972)年4月 教育研究分館上・本館に改称  
 医学分館を医学分館に改称  
 11月 本部圖書室  
 48(1973)年4月 本部圖書室  
 49(1974)年4月 工學分館(現・理・農・工)  
 53(1978)年4月 工學分館  
 賀澤分館を農業分館に改称  
 医學分館を外國語文センター館(現・英語・中国語)  
 12月 オンライン休憩室電子サービス設立  
 54(1979)年1月 圖書館  
 55(1980)年1月 工學分館  
 57(1981)年4月 地理系分館  
 58(1982)年9月 日本文化センター(現・BLJ)に移転  
 59(1984)年1月 圖書館  
 60(1985)年3月 北青葉山分館竣工  
 62(1987)年1月 學前教育センター(現・園・幼稚園・保育所)と連絡  
 9月 因幡神学院知識ネットワークシステム全巻移転  
 平成元(1989)年4月  
 2(1990)年5月 本館フロア開拓  
 7(1995)年9月 図書館ホームページ運用開始  
 9(1997)年2月 富士リサーチサービス開始  
 記念資料収蔵室(現・資料室)(新設)  
 10(1998)年3月 図書館コンピュータ化  
 15(2000)年4月 図書館改修・相模原開設  
 16(2004)年4月 田淵大字文化入  
 19(2007)年3月 東北大學圖書室ボジトリアTOUR公開  
 & COOS(電子文獻アソシエーション)開始  
 4月 江戸京博物館開館  
 6月 東北大學圖書室100周年  
 9月 江戸京博物館で展示会を開催  
 東北大學創立100周年記念表示  
 大字創立100周年・喜七橋口新替入替100年・江戸京博物館開館15周年記念  
 文庫・喜七橋口  
 11月 山形市博物館・東北大學創立100周年記念表示(東北大學の至宝)開催  
 20(2008)年2月 本館の開館式典  
 21(2009)年2月 本館の開館式典  
 4月 本館開館式典を2時まで延長

**沿革**

明治40(1907)年6月 創立於日本大学圖書室  
 44(1911)年6月 因幡縣立圖書室  
 大正1(1912)年7月 因幡縣立圖書室・農業分館(設置)  
 6(1913)年6月 日本農業大學圖書室(設置)  
 13(1924)年10月 聖母神學院コレクション(蔵書は現存せず)  
 14(1925)年12月 脊尾藏書本木庫(現・史料館)竣工  
 24(1947)年9月 新建校舍完成  
 25(1948)年3月 東北農業大學圖書室設立  
 32(1957)年4月 圣母神学院分館開設  
 圣母神学院及日本農業大學圖書室に改称  
 35(1965)年9月 圣母神学院分館に改称し、(現内分校)に改称  
 38(1967)年3月 圣母神学院分館・日本農業大學圖書室に改称  
 39(1968)年4月 本部圖書室に改称(現・圖書室)  
 40(1969)年4月 田淵系統圖書館に改称  
 7月 調査研究室設置  
 41(1969)年1月 調査研究室設置  
 45(1970)年1月 OECD研究室設置(指定)  
 46(1970)年4月 國際化研究室設立  
 47(1972)年4月 教育研究分館上・本館に改称  
 医学分館を医学分館に改称  
 11月 本部圖書室  
 48(1973)年4月 本部圖書室  
 49(1974)年4月 工學分館(現・理・農・工)  
 53(1978)年4月 工學分館  
 賀澤分館を農業分館に改称  
 医學分館を外國語文センター館(現・英語・中国語)  
 12月 オンライン休憩室電子サービス設立  
 54(1979)年1月 圖書館  
 55(1980)年1月 工學分館  
 57(1981)年4月 地理系分館  
 58(1982)年9月 日本文化センター(現・BLJ)に移転  
 59(1984)年1月 圖書館  
 60(1985)年3月 北青葉山分館竣工  
 62(1987)年1月 學前教育センター(現・園・幼稚園・保育所)と連絡  
 9月 因幡神学院知識ネットワークシステム全巻移転  
 平成元(1989)年4月  
 2(1990)年5月 本館フロア開拓  
 7(1995)年9月 図書館ホームページ運用開始  
 9(1997)年2月 富士リサーチサービス開始  
 記念資料収蔵室(現・資料室)(新設)  
 10(1998)年3月 図書館コンピュータ化  
 15(2000)年4月 図書館改修・相模原開設  
 16(2004)年4月 田淵大字文化入  
 19(2007)年3月 東北大學圖書室ボジトリアTOUR公開  
 & COOS(電子文獻アソシエーション)開始  
 4月 江戸京博物館開館  
 6月 東北大學圖書室100周年  
 9月 江戸京博物館で展示会を開催  
 東北大學創立100周年記念表示  
 大字創立100周年・喜七橋口新替入替100年・江戸京博物館開館15周年記念  
 文庫・喜七橋口  
 11月 山形市博物館・東北大學創立100周年記念表示(東北大學の至宝)開催  
 20(2008)年2月 本館の開館式典  
 21(2009)年2月 本館の開館式典  
 4月 本館開館式典を2時まで延長

**本文例**

# 第70回東北地区大学図書館協議会総会日程

開催日 平成27年9月18日(金)  
会場 宮城教育大学 萩朋会館 2階 大集会室  
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149  
TEL: 022-214-3348 (宮城教育大学附属図書館)

## 日 程

1. 受付 12:00 ~ 12:30

2. 開会式 12:30 ~ 12:40

(1) 開会の挨拶

常任幹事館 東北大学附属図書館  
副館長 西尾 剛

(2) 歓迎の挨拶

当番大学 宮城教育大学  
学長 見上一幸

3. 議長選出

4. 総会

(1) 報告事項 12:40 ~ 13:00

- ①平成26年度活動報告について
- ②平成26年度一般報告について
- ③その他

(2) 協議事項 13:00 ~ 13:30

- ①平成26年度決算報告(案)について
- ②平成26年度記念事業基金決算報告(案)について
- ③平成26年度監査報告について
- ④平成27年度事業計画(案)について
- ⑤第70回記念事業について
- ⑥平成27年度予算(案)について
- ⑦平成27年度記念事業基金予算(案)について
- ⑧役員館の選出について
- ⑨第71回総会の当番地区(館)について
- ⑩大学教育部会委員の改選について
- ⑪東北地区大学図書館協議会における研修事業について
- ⑫その他

(3) その他

5. 講演会 13:30 ~ 15:00

演題: 大学図書館の「実力」～見つける、磨く、発信する～

講師: 松本美奈氏(読売新聞東京本社 専門委員 社長  
直属 教育ネットワーク事務局)

読売新聞専門委員。全国の国公私立大学を対象に、退学率や卒業率、教育の内容などを尋ねた

「大学の実力」調査を担当し、『大学の実力』を2011年から中央公論新社より発行する。共著に『学生と変える大学教育—FDを楽しむという発想』(ナカニシヤ出版、2009年2月)、『道徳の時代がきた!—道徳教科化への提言』(教育出版、2013年10月)、『道徳の時代をつくる!—道徳教科化への始動』(教育出版、2014年7月)。現在、ウェブサイト「読売教育ネットワーク」中の「大学の実力」にて「異見交論」を連載し、〈大学図書館の外部委託問題〉などを取り上げる。  
・読売教育ネットワーク 大学の実力 異見交論  
<http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/jitsuryoku/>

6. 部会 15:15 ~ 16:00

国立大学部会 萩朋会館 2階 國際・地域交流室  
公立大学部会 萩朋会館 2階 集会室  
私立大学部会 萩朋会館 2階 大集会室

7. 全体会議 16:00 ~ 16:20

- ①各部会からの報告
- ②質疑応答

8. 閉会式 16:20 ~ 16:30

- (1) 次期当番館挨拶
- (2) 閉会の挨拶 常任幹事館 東北大学附属図書館

# 第70回総会資料

## 平成26年度 活動報告

(常任幹事館：東北大学附属図書館)

第69回総会（平成26年9月）以降の協議会としての活動について、以下の通り報告する。

### 1. 平成26年度国立大学図書館協会東北地区協会職員研修（後援）

日 時：平成27年1月28日（水）

会 場：東北大学附属図書館本館

テーマ：「図書館職員の『コミュニケーション』UP大作戦～利用者の心を掴む『伝わる』話し方とは～」

講 演：春風亭伝枝（落語家）、赤間裕子（フリーキャスター・声と話し方コンサルタント）

参加者：50名

### 2. 平成26年度東北大学図書館職員研修会の実施（後援）

日 時：平成27年2月19日（木）

会 場：東北大学附属図書館本館

テーマ：「図書館職員のための洋古典資料基礎講座」

講 演：床井 啓太郎氏（一橋大学社会科学古典資料センター）

：岡本 幸治氏（製本家・書籍修復家）

：佐藤 研一氏（東北大学国際文化研究科）

：小川 知幸氏（東北大学学術資源研究公開センター総合学術博物館）

参加者：52名

### 3. 平成27年度東北大学図書館職員研修会の実施（後援）

日 時：平成27年6月4日（木）

会 場：東北大学附属図書館本館

テーマ：「フィンランドの図書館事情」

講 演：米澤 誠氏（東北大学附属図書館事務部長）

：千葉 浩之氏（室蘭工業大学 図書・学術情報事務室学術情報ユニットリーダー）

：Ms. Suvi Sario(Under Graduate Student.Turku University of Applied Sciences)

参加者：34名

### 4. 協議会誌の刊行

協議会誌第66号を刊行し、平成27年6月に加盟館及び国立国会図書館等に配付した。

### 5. 平成26年度東北地区大学図書館協議会合同研修会の実施（主催）

日 時：平成27年8月28日（金）

会 場：弘前大学附属図書館

テーマ：電子書籍サービスと学習・教育支援

講 演：大熊 高明氏（丸善株式会社学術情報ソリューション事業部電子・ソリューションセンター長 兼 外国雑誌・eリソースセンター長）

：鹿糠 幸司氏（大学生協東京事業連合第1事業部 電子書籍事業推進課）

参加者：25名

### 6. 平成26年度末（平成27年8月）の加盟館数

本協議会の加盟館数は、国立大学15館、公立大学12館、私立大学38館の、合計65館となっている。

## 平成26年度 一般報告

—国公私立大学図書館等の動向—

(常任幹事館：東北大学附属図書館)

### ○第76回国公私立大学図書館協力委員会

日 時：平成26年7月25日

場 所：立命館大学

報告事項

- ・委員長館会務報告
- ・「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
- ・「大学図書館研究」編集委員会報告
- ・大学図書館著作権検討委員会報告
- ・シンポジウム企画・運営委員会報告
- ・GIFプロジェクトチーム報告
- ・今後の『大学図書館研究』と『大学図書館協力ニュース』の検討WG報告
- ・専門委員会会計監査報告
- ・大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告

協議事項

- ・研修のあり方ワーキング・グループの設置について
- ・T P Pによる著作権保護期間の延長に反対する国際共同声明への参加について
- ・次期委員長館の選出について

### ○大学図書館コンソーシアム連合 (J U S T I C E)

平成26年度版元提案説明会

日 時：平成26年9月10日・11日

場 所：一橋大学

説明会：

- ・版元が会員館に提案内容を説明し、個別相談

を行った。

- ・運営委員会広報作業部会企画勉強会「版元提案書の読み方」

参加者：版元116名、会員館330名

(以上は、<http://www.nii.ac.jp/content/justice/>にリンク)

#### ○国公私立大学図書館協力委員会・日本図書館協会大学図書館部会主催 平成26年度大学図書館シンポジウム

日 時：平成26年11月7日

場 所：パシフィコ横浜

テーマ：大学図書館と研究支援

－研究を知る3つのキーワードから－

参加者：207名

#### ○第77回国公私立大学図書館協力委員会

日 時：平成26年12月10日

場 所：筑波大学

##### 報告事項

- ・委員長館会務報告
- ・「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
- ・「大学図書館研究」編集委員会報告
- ・大学図書館著作権検討委員会報告
- ・シンポジウム企画・運営委員会報告
- ・G I F プロジェクトチーム報告
- ・大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告
- ・機関リポジトリ推進委員会報告
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会報告

##### 協議事項

- ・平成25年度決算（案）および監査報告について
- ・平成26年度予算（案）について
- ・監事館の選出について
- ・「研修のあり方に関するワーキング・グループ」について
- ・今後の「大学図書館研究」及び「大学図書館協力ニュース」の検討について

#### ○平成26年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：平成26年12月10日

場 所：国立国会図書館

##### 議 事：

1. 活動報告
2. テーマ報告
  - ・国立国会図書館の外国雑誌の収入・利用提供体制  
－科学技術分野を中心に－

・ジャーナル問題と学術情報流通を巡る最近の動き

#### ○平成26年度大学図書館コンソーシアム連合

(J U S T I C E) 総会

日 時：平成27年2月23日（月）

場 所：学術総合センター

##### 議 事：

第1部 総会議事（運営報告等）

第2部 会員館からの報告

・フランスを通して見た J U S T I C E

・電子ジャーナル契約見直しの他大学事例をふまえた検討

参加者：165名

#### ○平成26年度国立情報学研究所研修事業

##### 1. 講習会

①目録システム地域講習会

図書コース12回、雑誌コース7回  
(地域会場及びN I I で開催)

②J A I R O C l o u d 講習会

5回 (地域会場及びN I I で開催)

##### 2. 専門研修

①学術情報ウェブサービス担当者研修 1回  
(N I I で開催)

②学術情報リテラシー教育担当者研修 1回  
(N I I で開催)

③情報処理技術セミナー 3回

(N I I で開催)

##### 3. 総合研修

①大学図書館職員短期研修

(東京大学及び京都大学で開催)

##### グループ討議

- ・大学図書館の新たな研究支援を考える
- ・講演会開催計画を企画立案する
- ・これからの大学図書館間連携を考える

②学術情報システム総合ワークショップ

集合研修3回 (N I I で開催), 自機関での5ヶ月間の研修

③国立情報学研究所実務研修

1名N I I (図書館連携・協力室) に受入れ

テーマ：電子ジャーナル契約見直しに関するモデルケース作成にむけた調査・検討  
(以上は、研修事業ウェブサイト  
<http://www.nii.ac.jp/hrd/>にリンク)

## 国立大学部会関係

(幹事館：東北大学)

### ○第13回国立七大学附属図書館長会議

(平成26年9月12日 九州大学)

#### 協議事項

- (1) 今後の図書館機能と役割について
- (2) 電子ジャーナルについて

### ○第47回国立七大学附属図書館事務部課長会議

(平成26年9月12日 九州大学)

#### 協議事項

- (1) 今後の図書館機能と役割について
- (2) 図書館運営について
- (3) 電子ジャーナルについて

#### 承合事項

- (1) 図書館業務における発生源入力について
- (2) 資料保存対策について

### ○第88次国立七大学附属図書館協議会

(平成26年9月12日 九州大学)

#### 1. 文部科学省所管事項説明

#### 2. 国立情報学研究所報告

#### 3. 協議事項

- (1) 電子ジャーナルについて
- (2) 今後の図書館機能と役割について

#### 4. 承合事項

- (1) 障害者差別解消法の28年度施行への対応状況について
- (2) 出版年別所蔵冊数と貸出冊数について
- (3) 電子書籍の契約、提供について

### ○平成26年度国立大学図書館協会秋季理事会

(平成26年11月17日 東北大学)

#### 報告事項

- (1) 第61回国総会等について
- (2) 各委員会等報告
- (3) 地区助成事業申請状況報告
- (4) 各地区協会報告
- (5) 国公私立大学図書館協力委員会報告
- (6) 日本図書館協会関連報告
- (7) 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
- (8) 消費税に関する声明について
- (9) その他

#### 協議事項

- (1) 国立大学図書館協議会総会日程の見直しについて
- (2) 理事の担当について

#### (3) 国立大学図書館協会シンポジウムについて

#### (4) 平成27年度海外派遣事業の実施について

#### (5) 平成27年度国立大学図書館協会マネジメント・セミナーについて

#### (6) その他

### ○平成26年度国立大学図書館協会東北地区協会事務連絡会議

(平成26年11月20日 福島大学)

#### 報告事項

- (1) 平成26年度国立大学図書館協会秋季理事会について
- (2) 国立大学法人等採用試験（図書系）について
- (3) 職員の企画・運営による職員のためのワークショップ（第6期）について

#### 協議事項

- (1) 「職員の企画・運営による職員のためのワークショップ」企画・運営スタッフの募集等について
- (2) 平成27年度目録システム地域講習会等の実施について
- (3) 平成28年度国立大学図書館協会総会の開催について

#### 承合事項

- (1) 電子ジャーナルパッケージの予算等について
- (2) ラーニングコモンズの設置及び運用における課題について
- (3) 国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の活用について

### ○第46回国立大学図書館協会東北地区協会総会

(平成27年4月24日 岩手大学)

#### 報告事項

- (1) 国立大学図書館協会について
- (2) 平成27年度目録システム地域講習会等について

#### 協議事項

- (1) 国立大学図書館協会東北地区協会理事・当番館等について
- (2) 第62回国立大学図書館協会総会に向けての準備事項等について
- (1) 平成27年度地区選出の理事館
- (2) 研究集会テーマ
- (3) 平成26年度地区協会活動状況報告
- (4) ISOプロトコル変更に対するNACSIS-ILLの対応について
- (5) 国立情報学研究所教育研修事業の今後の方針について
- (6) NACSIS-CATの新システムについて

- (3) 今後の目録担当者養成について
  - (4) オープンアクセスに関する政府の検討状況について
- 承合事項
- (1) 電子書籍・電子教科書の導入状況及び利用状況について
  - (2) 図書館職員の人事異動や入れ替わりにおける図書館業務の引継方法

○平成27年度国立大学図書館協会春季理事会  
(平成27年5月18日 東京大学)

報告事項

- (1) 各委員会等報告
- (2) 各地区協会報告
- (3) 地区協会助成事業報告
- (4) 国公私立大学図書館協力委員会報告
- (5) 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告
- (6) 日本図書館協会報告
- (7) その他

協議事項

- (1) 教育学習支援検討特別委員会の設置期間延長について
- (2) 平成28年度以降の海外派遣事業の枠組みについて
- (3) 平成26年度決算（案）について
- (4) 平成27年度以降の地区協会助成事業の実施について
- (5) 平成27年度事業計画（案）について
- (6) 平成27年度予算（案）について
- (7) 関係団体への派遣役員について
- (8) 第62回総会について
- (9) 第63回総会の当番館・日程等について
- (10) 「大学図書館研究」及び「大学図書館協力ニュース」のOA化経費について
- (11) ISOプロトコル変更に対するNACSIS-ILLの対応について
- (12) 国立情報学研究所教育研修事業の今後の方向性について
- (13) NACSIS-CATの新システムについて
- (14) その他

○第62回国立大学図書館協会総会  
(平成27年6月18日 熊本大学)

1. 報告事項
  - (1) 一般経過報告
2. 協議事項

- (1) 平成27年度理事・監事の選出について
- (2) 平成26年度決算報告・同監査報告について
- (3) 平成26年度記念基金決算報告・同監査報告について
- (4) 平成27年度事業計画（案）について
- (5) 平成27年度予算（案）について
- (6) ISOプロトコル変更に対するNACSIS-ILLの対応について

3. 文部科学省所管事項説明
4. 国立情報学研究所事業説明
5. 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議報告
6. 国立大学図書館協会賞表彰式
  - ①「図書館ひっこしらくらくキット」  
(石田 唯 東京大学)
  - ②「広島大学ライティングセンター」  
(ライティングセンター実務担当者グループ 広島大学)
7. 海外派遣報告
  - ①英国における電子情報資源管理のためのKnowledge Base 共同構築の手法及び活用状況調査
  - ②フランスにおける大学コンソーシアム (Couperin:Consortium Unviersitatire des Publications Numeriques)活動の現状に関する調査
  - ③北米におけるシェアード・プリントWEST(Western Regional Storage Trust) 及び自動書庫調査
  - ④北米大学図書館における先進的なニーズ調査・シーズ提供の方策の調査
8. 研究集会 (1)  
教育学習支援検討特別委員会活動成果報告
9. 研究集会 (2)  
オープンサイエンスと大学図書館

公立大学部会関係

- (幹事館:山形県公立大学法人附属図書館)
- 第25回(平成27年度)公立大学協会図書館協議会事務長会  
期 日：平成27年6月4日（木）  
会 場：沖縄県市町村自治会館  
開催館：名桜大学附属図書館

承合事項

- (1) 図書館の一般利用者の対応について
- (2) 電子ブックの会計処理について
- (3) 退職した教員及び職員の貸出条件について
- (4) ILLの休止期間について

## 講演

「公立大学の課題と公立大学協会の事業について」

講演者 公立大学協会 事務局長 中田 晃氏

## ○第47回（平成27年度）公立大学協会図書館協議会総会

期 日：平成27年6月5日（金）

会 場：沖縄県市町村自治会館

開催館：名桜大学附属図書館

## 文部科学省行政説明

文部科学省 研究振興局参事官（情報担当）付

参事官補佐 松本 昌三 氏

## 基調講演

「フランスにおける文書館の制度と歴史意識の誕生」

筑波大学名誉教授 立川 孝一 氏

## 議事

### 報告事項

- (1) 平成26年度事業報告
- (2) H.P.委員会報告
- (3) 地区活動報告
- (4) 関係委員会等報告
- (5) 事務長会報告
- (6) その他

### 協議事項

- (1) 役員の選出について
- (2) 関係委員会委員等の推薦について
- (3) 平成26年度決算報告及び監査報告について
- (4) 平成27年度事業計画（案）について
- (5) 平成27年度予算（案）について
- (6) 大学図書館職員長期研修及び短期研修への派遣について
- (7) 公立大学協会図書館協議会表彰規程による表彰について
- (8) 公立大学協会図書館協議会規程類の修正等について
- (9) ISOプロトコル変更に対するNACSIS-ILLの対応について
- (10) 会長館業務の見直しについて
- (11) 複数館での会長館業務の分担について
- (12) その他

## ○平成27年度公立短期大学図書館協議会総会

期 日：平成27年8月27日（木）

会 場：大分県立芸術文化短期大学 人文棟2階 会議室

開催館：大分県立芸術文化短期大学附属図書館

## 議 事

### (1) 報告事項

- ① 平成27年度役員紹介
- ② 平成26年度事業報告
- ③ 平成26年度決算報告及び監査報告
- ④ 平成26年度中部地区研究会活動報告

### (2) 協議事項

- ① 平成27年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ② 本協議会の今後の在り方について
- ③ 文書保存規定について

### (3) その他

- ① 承認事項
- ② 平成28年度役員紹介

## ○平成27年度公立短期大学図書館協議会職員研修会

期 日：平成27年8月28日（金）

会 場：iichiko総合文化センター 4階 中会議室1

開催館：大分県立芸術文化短期大学附属図書館

講 演：「学生に向けた『図書館活用プログラム』の動向とその問題の所在」

別府大学 准教授 工藤 邦彦 氏

## 私 立 大 学 部 会 関 係

（幹事館：東北学院大学、八戸学院大学・同短期大学）

私立大学図書館協会・東地区部会を中心

（平成26年8月1日～平成27年7月31日）

加盟校 536校（2014年8月29日現在） 東地区部会269校

※東北地区加盟校（50音順） 25校

秋田看護福祉大学、石巻専修大学、いわき明星大学、奥羽大学、郡山女子大学、尚絅学院大学、仙台白百合女子大学、仙台大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、東北女子大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北文教大学・東北文教大学短期大学部、東北薬科大学、日本大学工学部、日本赤十字秋田看護大学、ノースアジア大学、八戸工業大学、八戸大学・八戸短期大学、東日本国際大学、富士大学、宮城学院女子大学、盛岡大学

## ○第75回（2014年度）私立大学図書館協会 総会・研究大会

日 時：2014年8月28日（木）～8月29日（金）

場 所：岡山理科大学

メインテーマ：「大学図書館と電子資料」

総 会

報告事項：

1. 2013年度会務報告
2. 2013年度委員会報告
3. 2013年度協会関連事項報告
4. 2014年度私立大学図書館協会役員校、委員会  
および協会関連団体委員

協議事項：

1. 2013年度一般会計・特別会計決算報告（案）
2. 会則改正（案）
3. 研究助成規程改正（案）
4. 2014年度事業計画（案）
5. 2014年度一般会計・特別会計予算（案）
6. 2015年度～2016年度協会役員校（案）
7. 2014年度新規加盟校および脱退校（案）

記念講演

「デジタル環境下における出版ビジネスと大学図書館」  
立命館大学文学部教授 湯浅 俊彦 氏

研究大会

1. 2013年度海外集合研修報告
 

関西大学図書館	加藤 博之 氏
中村学園大学図書館	今藤 覚 氏
明治大学図書館	矢野 恵子 氏
2. 海外派遣研修報告
  - (1) 2012年度海外派遣研修報告  
聖路加国際大学学術情報センター図書館  
佐藤 晋巨 氏
  - (2) 2013年度海外派遣研修報告  
亜細亜大学図書館 藤懸 徳仁 氏
3. 2013年度研究助成発表
  - (1) 「Moodle等のICTツールを活用した学習支援活動の研究」  
湘南工科大学附属図書館  
高池 宣彦 氏・渡辺 重佳 氏
  - (2) 「米国の大学図書館の組織開発（OD）と学習支援の諸課題の実証的分析  
—ペンシルベニア州の大学図書館の事例研究とPOD年次大会への参加ー」  
龍谷大学図書館 村上 孝弘 氏
4. 講演
  - (1) 「電子学術書の現在と今後：iPadで学術書が読めるか？」  
慶應義塾大学メディアセンター  
島田 貴史 氏
  - (2) 「機関リポジトリの運用と展開」  
岡山大学附属図書館 鹿田分館(DRF企画WG)  
大園 隼彦 氏

○2014年度研修会

期 日：2014年10月29日（水）・30日（木）  
会 場：早稲田大学国際会議場 会議室  
テマ：図書館展示－学生を魅了するディスプレー－  
参加者：57大学 61名

第1日

講演「早稲田大学演劇博物館の特色と展示活動」  
早稲田大学坪内博士記念演劇博物館助教  
梅山いつき 氏  
先進事例研究1「筑波大学附属図書館における展示活動」  
筑波大学附属図書館情報管理課 シニアスタッフ  
篠塚富士男 氏  
先進事例研究2「早稲田大学図書館における展示活動」  
早稲田大学図書館 戸山図書館担当課長  
藤原 秀之 氏

第2日

ワークショップ1「黒板展示の編集方針を立てよう」  
ワークショップ2「黒板展示を体験しよう」  
ワークショップ3「MVD発表＆相互寸評」

○2014年度研究会（交流会）

日 時：2014年11月14日（金）  
会 場：明治学院大学 パレットゾーン白金  
アートホール  
参加者：30大学 60名  
講 演：「図書館の編集力を発見する」  
松岡正剛事務所チーフマネージャー  
太田 香穂 氏

○2015年度私立大学図書館協会東地区部会総会・館長会・

研究講演会

日 時：2015年6月13日（土）  
会 場：東北学院大学

I. 部会総会 議事

- (1) 報告事項
  - ①2014年度東地区部会報告
  - ②2014年度協会関係報告
  - ③2015年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員
- (2) 協議事項
  - ①2014年度東地区部会決算報告及び監査報告
  - ②2014年度東地区部会研究部決算報告及び監査報告
  - ③2015年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）
  - ④2015年度東地区部会研究部活動計画（案）及び予算（案）

II. 館長会

懇談テーマ：「図書館における防災と危機管理」

III. 研究講演会

講演（1）

「日本図書館協会から見た大学図書館の課題」

日本図書館協会理事長

森 茜 氏

講演（2）

「ラーニングコモンズをめぐる学習環境デザイン」

東北大学附属図書館 事務部長

米澤 誠 氏

[平成26年度決算書(案)]

自 平成26年9月 1日  
至 平成27年8月31日

項目	26年度予算額	26年度決算額	増 減(△)	摘要
(取入)	円	円	円	
前年度繰越金	741,642	741,642	0	
会 費	975,000	975,000	0	15,000円×65館
雑 収 入	240,167	220,210	△ 19,957	協賛広告協議会誌第66号(20,000円×11社) 郵貯等利子(210円)
計	1,956,809	1,936,852	△ 19,957	
(支出)	円	円	円	
会誌印刷費	450,000	422,820	△ 27,180	会誌第66号
総会補助費	100,000	100,000	0	第70回(宮城教育大学)100,000円
事業費	400,000	40,720	△ 359,280	目録システム地域講習会補助(東北大)24,080円、合同研修会補助(弘前大)16,640円
部会活動費	200,000	0	△ 200,000	
事務費	40,000	40,000	0	東北大学(事務局)
通信運搬費	20,000	29,100	9,100	会誌等送付料
積立繰入金	97,500	97,500	0	記念事業基金に繰入
会議費	20,000	0	△ 20,000	
消耗品費	20,000	20,000	0	
雑費	30,000	22,260	△ 7,740	監査交通費
予備費	579,309	0	△ 579,309	
次年度繰越	0	1,164,452	1,164,452	
計	1,956,809	1,936,852	△ 19,957	

[平成26年度記念事業基金決算書(案)]

自 平成26年9月 1日  
至 平成27年8月31日

項目	26年度予算額	26年度決算額	増 減(△)	摘要
(取入)	円	円	円	
前年度繰越金	1,016,782	1,016,782	0	
積立金	97,500	97,500	0	記念事業実施のための積立
利息	212	234	22	普通預金利子(234円)
計	1,114,494	1,114,516	22	
(支出)	円	円	円	
事業費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
次年度繰越	1,114,494	1,114,516	22	
計	1,114,494	1,114,516	22	

## 平成26年度監査報告

### 平成26年度東北地区大学図書館協議会監査報告

1. 日 時：平成27年9月7日（月）14：00～15：00

2. 場 所：東北大学附属図書館

3. 監査対象期間：平成26年9月1日～平成27年8月31日

4. 監査結果：

東北地区大学図書館協議会会則第7条に基づき、東北地区大学図書館協議会の監査対象期間に係る収支計算書等について監査を行いました。監査に当っては会計帳簿の調査及び計算書類の検討等通常必要と認められる手続きで実施しました。

監査の結果、上記計算書類は、前事業年度と同一の基準及び手続きに基づき、当該事業年度の収支の状況及び財産の状況を適正に示しているものと認めます。

平成27年9月7日

監査館

秋田公立美術大学附属図書館

主席主査 川尻 真奈美



東北工業大学附属図書館

事務長 目黒 裕二



## 平成27年度事業計画（案）

（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

### 1 会誌第67号の刊行

平成28年5月頃の予定

### 2 第70回総会の開催

平成27年9月18日（金）宮城教育大学を当番館に実施

### 3 合同研修会の開催

開催当番 岩手地区の予定

### 4 職員の表彰

① 図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等に優れた業績のあった者

② 協議会の運営、発展のために功績のあった者

### 5 大学教育部会及び同部会主催の研修会を開催

### 6 セミナー・講習会の開催

### 7 記念事業基金の積立て

平成27年度通常会計から記念事業基金（97,500円）を繰入予定

### 8 第70回記念事業の実施

「東北地区大学図書館アーカイブ」

## 協議題（総会）

平成27年度合同研修会について

（常任幹事館 東北大学）

（提案理由）

岩手地区が予定になっているので、確認願いたい。

東北地区大学図書館協議会合同研修会開催地区

（平成22年9月16日承認）

年度	当番地区	会場大学 「テーマ」	備考
22	秋田	秋田大学 「図書館を守る」	
23	山形	山形大学 「学生、教職員そして社会が求める大学図書館職員像」	
24	福島	福島大学 「図書館における学習支援に関するサービスの現状と展望について」	
25	宮城	東北大学 「アクティブラーニングとは何か？その実践とは？：アクティブラーニングを通じて大学図書館と大学のつながりを考える」	
26	青森	弘前大学 「電子書籍サービスと学習・教育支援」	
27	岩手		

注：会場大学の決定については、当該開催地区において協議するものとする。

## 東北地区大学図書館協議会第70回記念事業要領（案）

### 1. 事業名：東北地区大学図書館アーカイブ

### 2. 趣旨：

東北地区大学図書館協議会の全加盟館の歴史について、写真を主体とした冊子作成およびウェブサイトによるアーカイブ（記録・保存）を行うことで、協議会全体の歴史を集約し、公開する。

### 3. 提案理由：

（1）図書館の歴史記録は、大学全体の記録に含まれがちであり、図書館単独の歴史記録を集約することは困難である。

（2）各加盟館が単独にアーカイブを行うことは困難であるが、協議会全体の事業として実現が可能となる。

（3）大震災からの復旧工事やラーニング・コモンズの設置など、各図書館が大きく様変わりする時期であることから、写真などの記録が散逸する前にアーカイブを行うことは意義がある。

（4）写真を主体とすることにより、ビジュアルで分かり易い誌面とする。

### 4. 手順：

①加盟館全65館（国立15館、公立12館、私立38館）が、A4版2ページに所定のレイアウト（年表、写真など）で作成し、事務局まで提出する。写真は原則として建物関係とする。

②その他の項目として、はじめに・目次・総会写真などもあわせて掲載し、全体で150ページ程度とする。

③冊子体を刊行するとともに、東北地区大学図書館協議会ウェブサイトにPDF版を掲載する。

### 5. 仕様書・作成部数：別紙のとおり

別紙

仕様書

1. 品名 東北地区大学図書館アーカイブ  
「東北地区大学図書館の歴史」

### 2. 製造概要

- ① 規格 A4版
- ② 数量 500部
- ③ 印刷内容 オールカラー
- ④ 用紙 東北地区大学図書館協議会誌と同程度。
- ⑤ 校正 2回

3. 製造する諸材料は、請負者の負担とする。

4. 製造の完成期限は、平成27年12月末日（予定）とする。

5. その他詳細については、担当者の指示によるものとする。

○印刷部数 500部

① 各加盟館 65館 × 5部 = 325部

② 関係機関(文部科学省、N I I、各地区図書館協議会)  
16機関 × 2部 = 32部

③ 事務局保存用 10部

④ 予 備 133部

---

合 計 500部

[平成27年度予算書(案)]

自 平成27年9月 1日  
至 平成28年8月31日

項目	26年度予算額	27年度予算額	増減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	741,642	1,164,452	422,810	
会費	975,000	975,000	0	15,000円×65館
雑収入	240,167	220,210	△ 19,957	
計	1,956,809	2,359,662	402,853	
(支出)	円	円	円	
会誌印刷費	450,000	450,000	0	会誌第67号
総会補助費	100,000	100,000	0	第71回(福島地区大学)100,000円
事業費	400,000	200,000	△ 200,000	合同研修会補助、表彰関係、セミナー・講習会補助
部会活動費	200,000	200,000	0	大学教育部会(会議開催、研修会開催)
事務費	40,000	40,000	0	東北大大学(事務局)
通信運搬費	20,000	30,000	10,000	郵送料等
積立繰入金	97,500	97,500	0	記念事業基金に繰入
会議費	20,000	20,000	0	幹事会等
消耗品費	20,000	20,000	0	会誌送付用封筒等
雑費	30,000	30,000	0	会計監査交通費等
予備費	579,309	1,172,162	592,853	
計	1,956,809	2,359,662	402,853	

[平成27年度記念事業基金予算書(案)]

自 平成27年9月 1日  
至 平成28年8月31日

項目	26年度予算額	27年度予算額	増減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	1,016,782	1,114,516	97,734	
積立金	97,500	97,500	0	通常会計から繰入
利息	212	234	22	普通預金利子(234円)
計	1,114,494	1,212,250	97,756	
(支出)	円	円	円	
事業費	0	872,400	872,400	記念誌842,400円、郵送料30,000円
予備費	0	0	0	
次年度繰越	1,114,494	339,850	△ 774,644	
計	1,114,494	1,212,250	97,756	

## 協議題(総会)

役員館の選出について

(常任幹事館 東北大学)

(提案理由)

常任幹事館の任期満了に伴うものである。

たは地区として、所属職員の研鑽や研修の取り組みについて検討するべき時期にあると言える。東北地区大学図書館協議会では、合同研修会やフレッシュ・パーソンセミナーを開催してきたが、大学図書館を取り巻く研修事情に鑑み、職員の教育や育成のためにも、今後の研修事業についてご意見をうかがいたい。

## 協議題(総会)

第71回総会の当番地区(館)について

(常任幹事館 東北大学)

(提案理由)

福島地区が当番となっているので、確認願いたい。

東北地区大学図書館協議会総会当番地区(館)予定

(平成21年9月17日承認)

回	年度	当番地区	会場 大学	備考
64	21	宮城	仙台百合女子大学	
65	22	秋田	国際教養大学	
66	23	山形	山形大学	
67	24	宮城	東北大学	
68	25	青森	八戸工業大学	
69	26	岩手	岩手大学	
70	27	宮城	宮城教育大学	
71	28	福島		
72	29	秋田		
73	30	宮城		
74	31	山形		

注1：会場大学については、当該地区において協議のうえ、

開催予定の前年度総会に報告するものとする。

注2：開催地区のローテーションの確認について

①宮城地区は、他地区より大学の数が多いので3年に1回割り振る。

②その他の地区は、次のローテーションによる。

青森地区、岩手地区、福島地区、秋田地区、山形地区

## 協議題(総会)

大学教育部会委員の改選について

(常任幹事館 東北大学)

(提案理由)

大学教育部会委員の任期満了に伴うものである。

### 第70回東北地区大学図書館協議会総会提出議題

図書館名 東北大学附属図書館

協議事項(総会)

案 件	東北地区大学図書館協議会における研修事業について
提 案 理 由	これまで国立情報学研究所が主催してきた目録システム講習会や専門研修が平成27年度をもって終了となり、大学図書館職員短期研修は平成28年度から、東大や京大との共催に変更となる。研修状況の変化の中で、大学図書館が独自ま

# 第70回総会 講演会資料

## 大学図書館の実力 見つけ、磨き、発信する

2015年9月18日  
読売新聞専門委員 松本 美奈

### 1 大学の実力とは

- ・偏差値や知名度によらない大学選びのための情報提供
- ・2008年に開始 今年で8回目 回答678大学(回答率91%)
- ・退学率、卒業率、卒業後の状況、教育の取り組みなどを質問
- ・一覧表方式

### 2 浮かび上がる現実

- ・執行部 vs. 現場 内部での不協和音
- ・目の前の学生を見ているか
- ・社会とつながっているか

### 3 図書館のミッション

- ・「実力」とは?
- ・大学の一員か?

### 4 「見つける、磨く、発信する」で目指すのは?



2015年9月25日発売

# 第70回東北地区大学図書館協議会総会議事メモ

1. 期日：平成27年9月18日（金）12:30～16:30
2. 会場：宮城教育大学萩朋会館2階大集会室
3. 加盟36館から56名

議事

## 1. 開会式

常任幹事館東北大学附属図書館の西尾副館長から、開会の挨拶があった。  
次いで当番館宮城教育大学の見上学長から、歓迎の挨拶があった。

## 2. 議長の選出

当番館宮城教育大学学術情報課の川村課長より、総会当番地区の館長1名を議長として選出することが提案され、承認された。

総会当番地区の宮城教育大学図書館遠藤館長を、議長に選出した。

## 3. 総会

### (1) 報告事項

#### ① 平成26年度活動報告について

事務局から、総会資料1～2ページに基づき報告があった。

#### ② 平成26年度一般報告について

事務局及び各大学部会幹事館から、総会資料3～15ページに基づき報告があった。

### (2) 協議事項

#### ① 平成26年度決算報告（案）について

#### ② 平成26年度記念事業基金決算報告（案）について

事務局から、総会資料16及び17ページに基づき一括して報告があり、原案通り承認された。

また、秋田県立大学から、部会活動費が使われなかった理由について質問があり、事務局より大学教育部会の活動が無かったためとの回答があった。

#### ③ 平成26年度監査報告について

秋田公立美術大学から、総会資料18ページに基づき平成27年9月7日（月）に秋田公立美術大学及び東北工業大学による監査を実施した結果の報告があり、原案通り承認された。

#### ④ 平成27年度事業計画（案）について

事務局から、総会資料19～20ページのとおり提案があり、原案通り承認された。平成27年度

合同研修会については、総会資料20ページのとおり岩手地区が当番地区であることを確認した。  
また、今後の当番地区的順番については、従来通りの輪番制に基づくことを確認した。

#### ⑤ 第70回記念事業について

事務局から、総会資料21～24ページのとおり提案があり、原案通り承認された。

#### ⑥ 平成27年度予算（案）について

#### ⑦ 平成27年度記念事業基金予算（案）について

事務局から、総会資料25ページのとおり提案があり、一括して審議の後、原案通り承認された。

#### ⑧ 役員館の選出について

事務局から、総会資料26ページに基づき、提案理由について説明があり、常任幹事館として東北大学が選任された。

また、幹事館及び会計監査館については、各部会での協議により選任のうえ、全体会議にて各部会から報告することとなった。

#### ⑨ 第71回総会の当番地区（館）について

事務局から、総会資料27ページに基づき、提案理由について説明があり、次回当番地区が福島地区であることを確認した。当番館は、内諾をいただいた福島大学にお願いすることで承認された。

#### ⑩ 大学教育部会委員の改選について

事務局から、総会資料28ページに基づき、提案理由について説明があり、大学教育部会担当大学は、各部会での協議により選任のうえ、全体会議にて各部会から報告することとなった。

#### ⑪ 東北地区大学図書館協議会における研修事業について

事務局から、総会資料29ページに基づき、提案理由について説明があり、各部会で協議することとなった。

#### ⑫ その他（承合事項）

提案館の福島県立医科大学から、承合事項「国境を越えた役務の提供に係る消費税の課税の見直し等における対応について」の説明があった。

#### 4. 講 演 会

読売新聞東京本社・専門委員の松本美奈氏より「大学図書館の「実力」～見つける、磨く、発信する～」という演題でご講演を頂き、講演後に質疑応答を行った。

#### 5. 部 会

国公私立各部会に分かれて、会合がなされた。

#### 6. 全 体 会 議

(1) 各部会から、部会で行った意見交換等について報告があつた。

- ①国立大学部会 報告館：宮城教育大学
  - ・幹事館及び審査委員館として岩手大学を選任した。
  - ・大学教育部会担当大学として、弘前大学と福島大学を選任した。
  - ・国立大学図書館地区協会助成事業について、課長企画による研修会の提案があつた。
  - ・研修事業について、図書館業務研修の継続的実施について提案があつた。

- ②公立大学部会 報告館：宮城大学
  - ・幹事館及び審査委員館として秋田公立美術大学を選任した。
  - ・監査館として宮城大学を選任した。
  - ・大学教育部会担当大学として秋田県立大学を選任した。
  - ・研修事業で取り上げて欲しいテーマ（ラーニングコモンズ、機関リポジトリ、会計業務、図書館業務）について報告された。

- ③私立大学部会 報告館：東北学院大学
  - ・幹事館及び審査委員館として青森大学、尚絅学院大学を選任した。
  - ・監査館として仙台大学を選任した。
  - ・大学教育部会担当大学として、東北学院大学を選任した。残り2大学については、後日選任するとの報告があつた。

なお、上記については現在調整中であり、最終的に決定した役員館等について、後日事務局に報告するとの説明があつた。

(2) その他の（質疑応答）

- ・石巻専修大学から、電子ジャーナルに関する文部科学省の対応についての質問があり、東北大学より、具体的な提案や政策は出ていないとの回答があつた。

・石巻専修大学から、電子ジャーナルの値上がりや課税に関する対応策についての質問があり、宮城教育大学より事例の回答があつた。

#### 7. 閉 会 式

- (1) 次期当番館である福島大学附属図書館の千葉館長より挨拶があつた。
- (2) 最後に、常任幹事館である東北大学附属図書館の西尾副館長より閉会の挨拶があつた。

以上

## 第70回東北地区大学図書館協議会総会出席者名簿

	館 名	職 名	氏 名
國 立 大 學	弘前大学附属図書館	図書館長	郡 千寿子
		研究推進部長	山崎 淳一郎
		学術情報課長	三上 豊
	岩手大学図書館	図書館長	喜多 一美
		学術情報課長	竹谷 隆則
	東北大学附属図書館	副館長	西尾 剛
		事務部長	米澤 誠
		総務課長	小川 聰
		課長補佐	田口 瞳夫
		総務係長	下山 真樹
公 立 大 學	宮城教育大学附属図書館	図書館長	遠藤 仁
		学術情報課長	川村 真
	秋田大学附属図書館	附属図書館長	麻生 節夫
		図書館・情報推進課長	森谷 めぐみ
	山形大学小白川図書館	図書館長	小川 雅子
		図書課長	棚井 信良
	福島大学附属図書館	図書館長	千葉 悅子
		学術情報課長	大沼 忠弘
	青森県立保健大学附属図書館	主査	山田 奈々
	岩手県立大学メディアセンター	主任図書事務員	林野 志麻
	宮城大学総合情報センター	総合情報センター長	茅原 拓朗
		主任主査(図書館担当)	安藤 美保
	秋田県立大学図書・情報センター	図書・情報センター長	小林 淳一
	秋田公立美術大学附属図書館	主席主査	川尻 真奈美
	国際教養大学中嶋記念図書館	チームリーダー	勝浦 栄子
	山形県立保健医療大学附属図書館	図書・調整主査	工藤 千草
	山形県公立大学法人附属図書館	図書館管理主査	長岡 美佐保
	会津大学情報センター附属図書館	情報センター主幹兼事務長	半澤 勝造
	福島県立医科大学附属学術情報センター	総務課長兼学術情報室長	引地 敬
		専門司書	古川 聖子

	館 名	職 名	氏 名
私立大学	八戸工業大学図書館	事務長代行	青井 信達
	青森中央学院大学・青森中央短期大学図書館情報センター	リーダー	葛西 崇文
	岩手医科大学附属図書館	図書館分館長	名取 泰博
		図書館事務室長	芳賀 真理子
	富士大学図書館	課長	佐藤 育子
	盛岡大学図書館	館長	熊谷 常正
		副館長	山崎 知行
	岩手看護短期大学図書館	講師	三田 弥生
	仙台白百合女子大学図書館	図書館事務長	生出 登
	石巻専修大学図書館	図書館長	鈴木 均
		事務課掛長	新田 恒裕
	東北学院大学図書館	図書館長	中川 清和
		図書情報課長補佐	森川 裕史
		係長	山田 隆
	東北工業大学附属図書館	附属図書館副館長 准教授	佐藤 夏子
	東北福祉大学図書館	課長補佐	重松 積男
		司書	熊谷 幸
	東北文化学園大学総合情報センター 図書館	総合情報センター長	森田 慎二郎
		図書館事務室課長	佐々木 正文
	東北薬科大学附属図書館	係長	島田 あすか
	宮城学院女子大学図書館	図書館長	志村 文隆
	羽陽学園短期大学附属図書館	館長	田中 ふみ子
	いわき明星大学図書館	書記	高橋 敏彦
	奥羽大学図書館	係長	佐藤 夏美
	郡山女子大学図書館	司書係長	和知 剛
	桜の聖母短期大学図書館情報センター	センター長	二瓶 由美子

# 図書館統計年報

## (1) 建物・職員数・蔵書状況及図書費

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

図書館名	建物 延面積	職員数			蔵書冊数					平成 26 年度増加冊数			平成 26 年度 図書 購入費	
		専任	兼任	非常勤 臨時	派遣職員等	和書	洋書	計	内開架 図書	内指定 図書	和書	洋書	計	
弘前大学	6,111	10	1	10	0	499,978	164,414	664,392	114,128	-	3,665	905	4,570	6,439
" 医学部分館	1,569	2	0	4	0	97,544	74,885	172,429	42,574	-	1,149	300	1,449	4,459
岩手大学	9,089	10	0	16	0	674,593	201,667	876,260	251,418	-	7,192	754	7,946	22,254
東北大学	18,215	27	0	33	1	1,588,588	1,165,192	2,753,780	229,572	-	28,523	17,204	45,727	166,962
" 医学分館	4,476	7	1	11	2	169,292	248,340	417,632	417,632	-	-2,294	-2,128	-4,422	12,283
" 北青葉山分館	3,356	5	0	6	0	85,846	303,734	389,580	389,580	-	1,090	-1,055	35	16,785
" 工学分館	5,355	8	0	7	1	177,212	182,199	359,411	359,411	0	3,159	1,732	4,891	21,584
" 農学分館	1,279	3	0	3	0	83,083	56,024	139,107	139,107	0	1,476	223	1,699	9,401
宮城教育大学	2,934	6	-	5	-	315,405	49,491	364,896	344,254	-	6,540	380	6,920	6,548
秋田大学	4,604	8	4	9	0	311,284	113,307	424,591	308,314	0	1,860	560	2,420	14,085
" 医学図書館	1,717	2	0	5	0	52,872	57,433	110,305	31,888	-	1,225	259	1,484	6,187
山形大学小山川図書館	7,626	7	0	8	0	534,534	186,783	721,317	183,029	-	4,952	1,060	6,012	18,363
" 医学部図書館	1,195	2	0	5	0	36,208	55,723	91,931	91,931	-	301	88	389	2,719
" 工学部図書館	3,259	5	0	3	0	116,061	57,804	173,865	73,493	-	885	284	1,169	8,067
" 農学部図書館	969	2	0	1	0	81,550	17,137	98,687	14,019	-	940	82	1,022	2,554
福島大学	10,084	9	1	16	0	676,391	232,762	909,153	128,728	-	10,032	761	10,793	41,107
青森公立大学	3,337	0	1	5	0	136,377	45,113	181,490	181,490	1,359	3,058	112	3,170	7,656
青森県立保健大	1,850	2	1	5	0	87,328	24,128	111,456	111,456	-	3,080	53	3,133	9,495
岩手県立大学	6,425	8	7	3	0	245,423	60,097	305,520	187,508	-	4,974	65	5,039	8,013
宮城大学太白キャンパス	943	1	0	3	0	59,531	7,019	66,550	48,636	610	1,509	422	1,931	6,177
" 大和キャンパス	2,192	1	0	5	0	101,790	15,835	117,625	73,783	423	2,403	170	2,573	8,655
秋田県立大学	4,879	2	0	7	0	202,096	48,034	250,130	182,955	-	6,652	2,601	9,253	19,971
秋田公立美術大学	1,194	2	2	1	0	39,705	8,367	48,072	-	-	1,466	35	1,501	3,791
国際教養大学	1,816	1	0	0	8	27,175	48,391	75,566	54,447	-	1,603	791	2,394	5,798
山形県立保健医療大学	890	-	1	5	-	58,450	6,802	65,252	-	-	1,400	63	1,463	2,781
山形県公立大学	984	-	-	3	1	106,660	9,245	115,905	110,137	-	1,258	259	1,517	1,439
会津大学	2,446	2	2	4	0	59,255	70,329	129,584	74,011	1,512	860	339	1,199	3,093
会津大学短大	443	1	1	1	0	71,916	7,280	79,196	-	-	811	8	819	2,381
福島県立医大	3,400	6	3	4	-	129,623	94,219	223,842	209,078	-	1,916	344	2,260	72,908
青森大学	2,729	2	-	-	-	139,466	22,268	161,734	-	-	716	17	733	1,234
東北女子大学	559	2	1	3	0	37,816	4,681	42,497	42,497	0	856	37	893	2,586
八戸学院大学・八戸短期大学	1,636	4	1	0	0	153,663	19,000	166,663	-	1,350	-	-	-	500
八戸工業大学	2,126	-	6	1	-	104,440	26,679	131,119	28,986	-	856	29	885	2,719
弘前学院大学	1,280	3	0	0	0	86,590	19,113	105,703	105,703	-	1,042	21	1,063	1,322
青森中央蠶糞大育種研究圃	2,137	2	4	2	0	82,208	5,232	87,440	68,749	-	1,745	31	1,776	3,532
岩手医科大学	5,054	6	2	9	6	148,317	135,722	284,039	253,972	1,204	294	-16	278	4,530
富士大学	1,225	3	0	1	0	165,535	30,500	196,035	47,508	368	2,235	50	2,285	5,347
盛岡大学	2,081	8	1	0	0	153,525	21,943	175,468	69,762	-	2,714	105	2,819	9,389
修紅短期大学	206	2	0	0	0	14,233	234	14,467	12,565	1,902	220	0	220	386
岩手看護短大	183	-	3	-	-	20,440	2,359	22,799	19,190	-	291	-	291	393
仙台大学	1,120	2	0	0	0	105,799	17,418	123,217	-	-	3,618	135	3,753	3,413
仙台白百合女子大学	1,442	4	-	3	-	85,696	10,167	95,863	95,863	739	875	234	1,109	2,630
石巻専修大学	3,496	4	0	0	0	113,158	61,315	174,473	-	-	2,363	567	2,930	8,575
東北学院大学中央	7,602	7	0	0	21	436,210	282,692	718,902	173,217	-	5,407	1,799	7,206	58,529
東北学院大学多賀城	2,899	2	0	0	6	82,996	32,098	115,094	99,073	-	1,607	289	1,896	10,981
東北学院大学泉	6,100	3	0	0	11	204,900	93,028	297,928	146,996	-	3,991	983	4,974	29,356
東北工業大学	2,977	-	2	-	11	194,633	55,353	249,986	71,638	-	3,123	448	3,571	8,791
東北福祉大学	4,205	10	2	2	0	298,648	59,571	358,219	127,640	0	11,063	1,024	12,087	57,538
東北文化学園大	1,982	0	2	0	7	106,202	15,823	122,025	77,915	0	2,652	51	2,703	7,416
東北薬科大学	2,036	3	3	2	1	66,044	42,815	108,859	-	-	1,844	204	2,048	59,320
宮城学院女子大	3,216	0	1	0	10	299,083	105,810	404,893	61,198	272	2,493	517	3,010	17,952
尚絅学院大学	2,338	0	1	0	0	140,054	23,530	163,584	67,713	0	3,348	160	3,508	7,733
聖和学園短大	428	1	0	0	1	56,002	1,281	57,283	55,068	0	899	0	899	1,535
仙台青葉学院短大	356	1	1	-	2	17,040	1,174	18,214	16,005	-	4,343	181	4,524	2,057
东北生活文化大・东北文化大短期大	660	2	-	-	-	64,621	5,438	70,059	70,059	-	807	36	843	3,000
ノースアジア大学	1,689	3	0	0	0	151,814	28,609	180,423	95,133	-	1,132	94	1,226	4,076
東北芸工大学	2,155	1	0	1	6	132,231	18,282	150,513	150,513	0	-1,070	2,737	1,667	9,116
羽陽学園短大	705	1	1	-	-	58,436	2,383	60,819	60,819	-	957	8	965	2,369
東北文教大学同短大	1,533	3	2	1	0	112,649	8,415	121,064	81,540	907	1,294	7	1,301	4,711
東北公益文科大学	1,517	0	1	4	0	93,483	10,634	104,117	88,041	336	1,461	635	2,096	1,292
いわき明星大学	4,943	2	2	0	15	211,317	58,092	269,409	75,194	-	4,944	326	5,270	19,946
奥羽大学	2,635	4	0	0	0	146,810	93,181	239,991	239,991	-	177	6	183	637
郡山女子大学	1,651	4	0	0	0	101,009	14,395	115,404	13,050	0	992	8	1,000	2,686
東日本大・いわき短大	1,221	2	0	0	0	69,346	10,201	79,547	78,573	974	1,317	10	1,327	9,370
日本大学工学部	5,006	4	1	7	0	216,372	119,414	335,786	335,786	0	1,131	539	1,670	3,684
桜の聖母短大	642	1	0	1	0	50,428	9,393	59,821	59,821	0	966	27	993	1,796
福島学院大学	2,183	2	1	1	1	75,077	5,649	80,726	73,949	-	1,465	45	1,510	3,538

## (2) 利用状況及び文献複写件数

(平成 26 年度分)

図書館名	図書館利用状況										文献複写						
	対象学生数	学生				対象職員数	教職員				学内分	学外分	計				
		館内閲覧		館外貸出			館内閲覧		館外貸出								
		人員	冊数	人員	冊数		人員	冊数	人員	冊数							
弘前大学	人 6,911	人 -	冊 15,568	冊 28,145	人 1,868	人 -	冊 -	冊 1,128	冊 2,008	件 210	件 1,132	件 1,342					
" 医学部分館	-	-	-	6,995	11,585	-	-	-	727	1,378	105	3,357	3,462				
岩手大学	5,782	-	-	17,843	34,360	776	-	-	1,541	3,313	1,823	1,933	3,756				
東北大学	18,460	651	1,256	72,586	168,975	10,507	100	207	6,301	18,873	3,709	3,680	7,389				
" 医学分館	2,919	-	-	12,324	20,415	5,904	-	-	2,063	4,367	15,457	15,605	31,062				
" 北青葉山分館	3,096	-	-	11,783	18,408	751	-	-	1,004	1,722	145	1,137	1,282				
" 工学分館	6,828	-	-	26,716	48,185	2,086	-	-	1,760	3,534	176	1,202	1,378				
" 農学分館	1,053	-	-	-	7,192	186	-	-	-	644	180	810	990				
宮城教育大学	1,547	-	-	10,498	22,754	441	-	-	1,308	3,579	157	568	725				
秋田大学	5,219	-	-	18,424	35,993	2,820	-	-	1,389	3,419	977	714	1,691				
" 医学図書館	1,430	-	-	5,469	9,614	1,631	-	-	569	1,186	1,412	2,523	3,935				
山形大学小白川図書館	4,451	-	-	19,737	36,576	831	-	-	1,980	3,676	132	1,169	1,301				
" 医学部図書館	1,193	-	-	5,406	8,905	1,773	-	-	1,110	2,423	437	4,157	4,594				
" 工学部図書館	3,510	-	-	8,080	15,821	467	-	-	494	1,134	46	260	306				
" 農学部図書館	605	-	-	1,691	3,102	164	-	-	228	364	28	123	151				
福島大学	4,428	-	-	11,530	25,655	448	-	-	2,235	9,021	2,503	395	2,898				
青森公立大学	1,332	-	-	4,847	10,448	89	-	-	301	856	1,466	24	1,490				
青森県立保健大	969	-	-	8,639	22,788	421	-	-	1,001	3,020	5,789	1,727	7,516				
岩手県立大学	2,630	-	-	11,042	22,245	556	-	-	1,327	2,899	1,411	969	2,380				
宮城大学太白キャンパス	579	-	-	3,287	7,226	92	-	-	306	846	316	241	557				
" 大和キャンパス	1,368	-	-	10,725	15,960	263	-	-	945	1,883	2,128	1,052	3,180				
秋田県立大学	1,827	-	-	-	34,036	454	-	-	-	4,326	913	588	1,501				
秋田公立美術大学	238	-	-	1,393	2,834	130	-	-	267	711	80	34	114				
国際教養大学	1,092	-	-	-	13,544	200	-	-	-	1,476	83	10	93				
山形県立保健医療大学	415	-	-	2,763	5,431	82	-	-	444	612	1,124	442	1,566				
山形県公立大学	665	21,698	-	4,055	8,083	131	1,398	-	373	864	248	129	377				
会津大学	1,219	-	-	6,373	11,411	222	-	-	496	902	134	423	557				
会津大学短大	322	-	-	1,801	4,237	167	-	-	642	2,712	492	0	492				
福島県立医大	1,266	-	-	6,133	11,480	3,219	-	-	1,868	4,561	-	2,575	2,575				
青森大学	961	-	-	-	98	-	-	-	-	-	107	15	122				
東北女子大学	376	10,392	-	-	1,683	93	2,225	-	-	745	1,594	1	1,595				
八戸学院大学・八戸短期大学	1,012	30,010	-	3,528	7,710	530	783	-	708	2,136	404	106	510				
八戸工業大学	1,152	-	-	598	1,080	219	-	-	101	327	-	100	100				
弘前学院大学	864	-	-	1,147	2,288	183	-	-	301	1,278	299	1	300				
青幹大・青幹中短大	1,238	-	-	635	7,371	282	-	-	72	585	-	309	309				
岩手医科大学	2,348	-	-	3,042	5,288	3,838	-	-	2,251	4,583	1,639	3,109	4,748				
富士大学	807	-	-	947	2,195	134	-	-	310	639	-	475	-				
盛岡大学	2,143	43,088	-	5,348	11,439	281	1,186	-	562	1,730	1,669	158	1,827				
修紅短期大学	178	-	-	538	1,346	65	-	-	12	47	0	1	1				
岩手看護短大	247	-	-	760	1,346	103	-	-	98	227	-	29	29				
仙台大学	2,428	-	-	1,802	3,159	336	-	-	161	409	61	15	76				
仙台百合女子大学	1,091	-	-	2,123	4,549	103	-	-	243	714	88	0	88				
石巻専修大学	1,214	-	-	1,343	2,544	140	-	-	418	1,557	243	195	438				
東北学院大学中央	11,810	-	-	7,693	14,768	1,359	-	-	1,547	3,784	4,016	836	4,852				
東北学院大学多賀城	11,810	-	-	3,018	5,532	1,359	-	-	492	1,437	479	238	717				
東北学院大学泉	11,810	-	-	16,614	27,578	1,359	-	-	1,396	4,219	4,091	324	4,415				
東北工業大学	2,700	-	-	3,110	6,076	233	-	-	617	1,282	109	19	128				
東北福祉大学	5,950	-	-	19,673	39,199	935	-	-	1,190	3,155	383	731	1,114				
東北文化学園大学	2,540	-	-	4,707	8,338	703	-	-	802	1,853	1,712	435	2,147				
東北薬科大学	2,143	-	-	1,798	3,077	211	-	-	303	822	1,831	291	2,122				
宮城学院女子大	2,851	-	-	11,143	11,508	594	-	-	1,110	3,168	1,377	1,502	2,879				
尚絅学院大学	1,927	-	-	6,500	13,640	265	-	-	624	1,827	258	49	307				
聖和学園短大	574	8,203	-	1,010	1,790	146	1,625	-	286	651	164	6	170				
仙台青葉学院短大	1,088	-	-	3,687	6,282	85	-	-	183	340	929	90	1,019				
東北生活文化・東北文化中短大	589	-	-	1,200	2,580	133	-	-	315	788	117	38	155				
ノースアジア大学	826	-	-	744	1,263	102	-	-	262	960	154	30	184				
東北芸工大学	2,369	147,221	-	11,560	29,096	436	-	-	1,045	3,525	1,497	243	1,740				
羽陽学園短大	245	-	-	1,350	3,257	66	-	-	143	556	-	16	16				
東北文教大学・同短大	747	32,550	-	3,553	5,971	114	-	-	260	611	152	3	155				
東北公益文科大学	648	-	-	-	4,071	92	-	-	-	1,532	338	427	765				
いわき明星大学	1,134	-	-	3,647	7,606	324	-	-	659	1,609	680	161	841				
奥羽大学	982	20,875	-	2,385	3,424	449	8,947	-	696	1,354	3,764	178	3,942				
郡山女子大学	854	3,543	-	-	975	97	1,213	-	-	987	248	131	379				
駒澤国際大学・いわき短大	871	-	-	713	1,491	153	-	-	194	806	242	19	261				
日本大学工学部	4,701	38,209	-	5,659	12,297	430	1,221	-	590	6,793	214	577	791				
桜の聖母短大	290	15,501	-	1,705	3,506	82	1,742	-	434	1,043	-	61	61				
福島学院大学	800	-	-	1,469	2,626	110	-	-	230	390	165	1	166				

## (3) 雑誌・新聞所蔵及び受付種類数・製本冊数

(平成 26 年度分)

図書館名	雑誌・新聞所蔵			受付種類数						雑誌・新聞 購入費	製本費	
				受付数			内購入分					
	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	冊数	金額	
弘前大学	種	種	種	種	種	種	種	種	種	千円	冊	千円
" 医学部分館	14,290	3,928	18,218	1,766	194	1,960	443	165	608	17,161	103	239
" 北青葉山分館	4,107	2,459	6,566	545	209	754	67	141	208	26,369	656	993
岩手大学	9,097	2,162	11,259	6,371	312	6,683	299	100	399	10,094	541	1,564
東北大学	26,229	17,268	43,497	4,413	2,490	6,903	1,091	1,567	2,658	144,851	3,521	7,164
" 医学分館	4,916	8,675	13,591	865	1,221	2,086	184	1,083	1,267	10,175	2,335	4,751
" 北青葉山分館	2,293	7,410	9,703	416	1,048	1,464	94	342	436	32,321	660	1,382
" 工学分館	3,528	4,517	8,045	780	655	1,435	186	359	545	44,363	1,452	2,599
" 農學分館	3,852	1,798	5,650	768	237	1,005	88	56	144	20,505	310	689
宮城教育大学	3,225	670	3,895	600	76	676	309	73	382	7,135	243	545
秋田大学	6,607	2,652	9,259	829	127	956	201	104	305	9,481	259	529
" 医学図書館	1,697	1,671	3,368	550	100	650	131	83	214	8,847	446	891
山形大学小白川図書館	9,996	3,170	13,166	1,865	209	2,074	322	134	456	8,894	69	131
" 医学部図書館	3,079	1,872	4,951	525	309	834	138	267	405	40,170	0	0
" 工学部図書館	2,013	1,362	3,375	360	56	416	60	24	84	2,881	100	192
" 農學部図書館	2,587	626	3,213	331	19	350	101	10	111	1,499	156	299
福島大学	11,515	3,118	14,633	2,677	267	2,944	463	178	641	10,700	0	0
青森公立大学	388	714	1,102	143	129	272	143	129	272	4,402	350	794
青森県立保健大	944	264	1,208	523	82	605	238	75	313	14,496	97	199
岩手県立大学	474	330	804	430	330	760	414	329	743	19,301	822	1,781
宮城県立保健医療大学	2,207	266	2,473	324	53	377	126	46	172	6,943	0	0
" 大和キャンパス	1,873	436	2,309	625	62	687	242	53	295	12,021	0	0
秋田県立大学	3,123	1,099	4,222	662	200	862	381	186	567	22,917	980	2,068
秋田公立美術大学	187	66	253	84	29	113	82	29	111	2,026	0	0
国際教養大学	84	108	192	84	108	192	69	100	169	5,577	119	250
山形県立保健医療大学	1,247	224	1,471	282	82	364	84	70	154	7,631	0	0
山形県公立大学	228	34	262	132	30	162	117	29	146	4,457	35	79
会津大学	616	842	1,458	251	56	307	70	56	126	21,857	0	0
会津大学短大	88	88	176	98	17	115	98	17	115	2,543	50	109
福島県立医大	4,502	2,965	7,467	824	116	940	251	65	316	8,699	912	1,752
青森県立大学	233	201	434	111	8	0	84	3	87	1,748	0	0
東北女子大学	115	46	161	79	18	97	79	18	97	4,531	57	165
八戸学院大学(八戸短期大学)	801	90	891	250	45	295	5	45	230	685	0	0
八戸工業大学	857	611	1,468	117	7	124	117	7	124	5,621	0	0
弘前学院大学	91	32	123	91	32	123	91	32	123	3,687	95	156
青森中央競馬(青森中央短大)	233	73	306	174	63	237	0	0	0	7,538	0	0
岩手医科大学	5,679	3,010	8,689	1,301	477	1,778	333	427	760	9,936	917	2,291
富士大学	2,799	229	3,028	985	50	1,035	146	50	196	5,778	0	0
盛岡大学	2,811	257	3,068	812	58	870	176	55	231	7,644	7	15
修紅短期大学	53	0	53	53	0	53	35	0	35	465	0	0
岩手看護短大	190	52	242	43	4	47	40	4	44	1,143	80	181
仙台大学	1,303	160	1,463	136	59	195	136	59	195	9,100	282	536
仙台白百合女子大学	318	94	412	187	78	265	177	78	255	13,607	0	0
石巻専修大学	1,285	815	2,100	294	123	417	263	121	384	34,422	730	1,521
東北学院大学中央	7,588	1,746	9,334	2,553	343	2,896	317	273	590	24,538	453	904
東北学院大学多賀城	1,799	1,398	3,197	569	171	740	265	146	411	29,927	191	403
東北学院大学泉	2,702	1,153	3,855	855	305	1,160	354	279	633	36,691	428	1,034
東北工业大学	1,275	679	1,954	550	287	837	235	274	509	24,645	436	23,667
東北福祉大学	6,160	12,940	19,100	2,202	168	2,370	536	122	658	63,599	62	586
東北文化学園大学	1,123	139	1,262	377	29	406	190	26	216	5,533	0	0
東北薬科大学	598	487	1,085	221	60	281	64	49	113	10,166	273	575
宮城学院女子大学	10,443	916	11,359	1,171	192	1,363	348	190	538	19,042	46	250
尚絅学院大学	937	183	1,120	319	62	381	221	60	281	7,836	73	151
聖和学園短大	139	1	140	321	0	321	59	0	59	817	11	23
仙台青葉学院短大	128	29	157	102	22	123	85	22	107	4,161	0	0
対生活文化・対社会文化短期大学	228	53	281	84	13	97	76	13	89	1,990	0	0
ノースアジア大学	2,241	299	2,540	1,187	49	1,236	122	47	169	5,617	150	340
東北芸工大学	227	129	356	167	53	220	153	53	206	4,189	0	0
羽陽学園短大	113	12	125	75	4	79	72	4	76	1,075	89	192
東北文教大学・同短大	137	38	175	154	14	168	152	14	166	3,426	0	0
東北公益文科大学	162	28	190	112	9	121	82	9	91	1,599	0	0
いわき明星大学	890	492	1,382	124	96	220	121	96	217	5,075	21	0
奥羽大学	1,150	1,253	2,403	266	27	293	13	2	15	1,188	0	0
郡山女子大学	977	91	1,068	161	6	167	149	6	155	2,774	211	433
駒澤大学いわき短大	234	93	327	103	16	119	103	16	119	2,019	191	385
日本大学工学部	1,607	1,360	2,967	182	121	303	180	121	301	13,184	751	1,530
桜の聖母短大	125	34	159	70	12	82	67	11	78	1,642	52	108
福島学院大学	68	14	82	68	14	82	66	14	80	3,567	14	32

## 協議会総会当番地区・当番大学

回	年	当番地区	当 番 大 学	回	年	当番地区	当 番 大 学
1	昭和 22	宮 城	東 北 大 学	41	61	島 島	福 島 県 立 医 科 大 学
2	23	"	東 台 工 業 専 門 学 校	42	62	秋 田	秋 田 大 学
3	24	"	東 北 学 院 大 学	43	63	東 北	學 院 大 学
4	24	"	東 北 大 学	平成			
5	25	岩 山	東 岩 手 大 学	44	元	山 形	大 学
6	26	山 青	山 青 手 形 大 学	45	2	青 岩	大 学
7	27	福 福	福 福 前 島 大 学	46	3	宮 石	修 大 学
8	28	秋 秋	秋 宮 田 城 大 学	47	4	宮 富	士 卷 大 学
9	29	宮 城	宮 城 城 大 学	48	5	福 郡	女 士 大 学
10	30	城 城	城 城 女 子 大 学	49	6	宮 東	藥 濟 大 学
11	31	手 手	手 手 医 科 大 学	50	7	秋 秋	經 大 学
12	32	山 山	山 山 形 大 学	51	8	山 田	形 大 学
13	33	秋 秋	秋 秋 田 城 大 学	52	9	東 北	工 公 大 学
14	34	青 青	青 青 前 島 大 学	53	10	青 森	立 盛 大 学
15	35	福 福	福 福 島 県 立 医 科 大 学	54	11	盛 岡	岡 大 学
16	36	宮 宮	宮 宮 城 北 大 学	55	12	宮 奥	城 教 大 学
17	37	岩 岩	岩 岩 手 大 学	56	13	秋 東	福 羽 大 学
18	38	福 福	福 福 島 北 大 学	57	14	山 青	形 県 大 学
19	39	宮 宮	宮 宮 手 大 学	58	15	宮 田	福 福 大 学
20	40	秋 秋	秋 秋 田 城 大 学	59	16	山 青	青 森 大 学
21	41	山 山	山 山 形 大 学	60	17	宮 青	森 大 学
22	42	東 東	東 東 北 大 学	61	18	宮 岩	城 明 大 学
23	43	弘 弘	弘 弘 前 州 大 学	62	19	岩 福	大 大 学
24	44	奧 奥	奧 奥 北 大 学	63	20	白 仙	明 星 大 学
25	45	東 東	東 東 北 工 大 学	64	21	百 国	女 女 子 大 学
26	46	福 福	福 福 島 県 立 医 科 大 学	65	22	際 道	養 大 学
27	47	秋 秋	秋 秋 田 経 大 学	66	23	北 戸	大 大 学
28	48	宮 宮	宮 宮 城 教 大 学	67	24	育 戶	業 大 学
29	49	山 山	山 山 形 前 北 大 学	68	25	大 岩	大 育 大 学
30	50	青 青	青 青 宮 城 大 学	69	26	宮 岩	大 大 学
31	51	宮 宮	宮 宮 東 岩 大 学	70	27	福 岩	教 島 大 学
32	52	岩 岩	岩 岩 福 岩 大 学	71	28	秋 宮	( 福 島 大 学 )
33	53	福 福	福 福 東 岩 大 学	72	29	宮 山	
34	54	宮 宮	宮 宮 東 岩 大 大 学	73	30		
35	55	秋 秋	秋 秋 田 城 大 学	74	31		
36	56	山 山	山 山 形 城 大 学				
37	57	宮 宮	宮 宮 城 学 院 女 子 大 学				
38	58	青 青	青 青 森 前 大 学				
39	59	岩 岩	岩 岩 手 医 科 大 学				
40	60	宮 宮	宮 宮 東 北 大 学				

※ 第 64 回総会において第 65 回から 74 回までの当番地区が確認された。

# 東北地区大学図書館協議会役員館一覧【第46回（平成3）～第70回（平成27）】

	常任幹事館	幹事館	会計監査館	審査委員館	第62回総会から 論文審査館(平成19年8月まで)	
	(国立)	(公立)	(私立)	(国立)	(公立)	
第46回総会 (H3.9～H5.8)	東北大 岩手大	福島県立会津短期大学 宮城学院女子大学 石巻専修大学	宮城県農業短期大学 東北福祉大学	東北大 岩手大学	東北工業大学 日本大学工学部	
第48回総会 (H5.9～H7.8)	東北大 宮城教育大 学	東北大 会津大学短期大学部 いわき明星大学	宮城県農業短期大学 東北学院大学	東北大 宮城教育大学	福島県立医科大学 秋田県立農業短期大学 八戸工業大学 秋田経済法科大学	
第50回総会 (H7.9～H9.8)	東北大 秋田大	東北大 会津大学	東北薬科大学 富士大学	宮城学院女子大学 官城学院女子大学	東北大 秋田大学	福島県立医科大学 岩手県立宮古短期大学 仙台大学 郡山女子大学
第52回総会 (H9.9～H11.8)	東北大 福島大	東北大 会津大学	八戸工業大学 東北工業大学	宮城県農業短期大学 官城学院女子大学	東北大 福島大学	福島県立医科大学 岩手県立宮古短期大学 仙台大学 郡山女子大学
第54回総会 (H11.9～H13.8)	東北大 山形大	東北大 福島県立医科大学 東北文化学園大学	秋田経済法科大学 東北文化学園大学	山形県立米沢女子短期大学 官城学院女子大学	東北大 山形大学	秋田公立美術短期大学 仙台大学 盛岡大学
第56回総会 (H13.9～H15.8)	東北大 弘前大	東北大 山形県立保健医療大学	仙台百合女子大学 秋田経済法科大学	秋田県立大学	東北大 弘前大学	八戸大学 東北工業大学
第58回総会 (H15.9～H17.8)	東北大 岩手大	東北大 秋田県立大学	宮城学院女子大学 いわき明星大学	官城大学	東北大 岩手大学	官城学院女子大学 いわき明星大学
第60回総会 (H17.9～H19.8)	東北大 宮城教育大 学	東北大 官城大学	東北学院大学 岩手医科大学	岩手県立大学	東北大 宮城教育大学	青森県立保健大学 青森公立大学 仙台大学 郡山女子大学
第62回総会 (H19.9～H21.8)	東北大 秋田大	東北大 岩手県立大学	東北福祉大学 郡山女子大学	青森県立保健大学	東北大 秋田大学	東北福能大学 郡山女子大学
第64回総会 (H21.9～H23.8)	東北大 福島大	青森県立保健大学 盛岡大学	福島県立医科大学 仙台大学	石巻専修大学	東北大 福島大学	盛岡大学 仙台大学
第66回総会 (H23.9～H25.8)	東北大 山形大	東北大 福島県立医科大学	東北薬科大学 東北文教大学・東北文 教大学短期大学部	岩手医科大学	東北大 山形大学	福島県立医科大学 東北文教大学・東北文 教大学短期大学部
第68回総会 (H25.9～H27.8)	東北大 弘前大	東北大 山形大学	山形県立米沢女子短期 大学	秋田公立美術大学	東北大 弘前大学	山形県立米沢女子短期大学 東北学院大学 八戸学院大学
第70回総会 (H27.9～H29.8)	東北大 岩手大	東北大 秋田大学	東北公立美術大学 青森中央学院大学	宮城大学	東北大 岩手大学	秋田公立美術大学 東北学院大学 青森中央学院大学

# 東北地区大学図書館協議会会則

昭和22年5月30日制定

昭和24年12月2日制定（全改）

改正：昭和28年11月13日（第1条（名称）改正）、昭和29年6月11日（第7条（会費）、第8条（票決権）改正）、昭和31年10月5日（第6条（監査館）追加）、昭和33年10月7日（第5条（顧問）追加）、昭和34年8月4日（第9条（会費）改正）、昭和39年7月9日（第9条（会費）改正・同第2項（会計年度）制定）、昭和43年5月10日（第9条（会費）改正）、昭和46年5月13日（第9条（会費）改正）、昭和50年5月16日（第2条（加盟組織の追加）改正）、昭和53年10月19日（第9条（会費・会計年度）改正）、昭和56年10月22日（第6条（幹事館を追加）改正）、昭和61年9月25日（第9条（会費）改正）、平成3年9月26日（第9条（会費）改正）、平成6年9月21日（第9条（会費）改正）

第1条 本会は東北地区大学図書館協議会と称する。

第2条 本会は東北地区における大学および国立工業高等専門学校に附属する図書館をもって組織し、図書館の施設、運営、管理などの進歩改善について、相互に連携協力することを目的とする。

第3条 本会は毎年1回、加盟館輪番により総会を開催する。但し必要に応じ、加盟館過半数の賛成を得て、臨時総会を開くことができる。

第4条 本会の目的を達成するため、隨時図書館に関する講習会の開催、その他必要と認める事業を行うものとする。

第5条 本会に顧問を置くことができる。

顧問はかつて加盟館に在籍し、本会において特に顕著なる功績のあった者の中から、総会においてこれを推薦する。

顧問は総会に出席し、また隨時意見を述べることができる。

第6条 本会に常任幹事館、及び幹事館若干を置く。

1. 常任幹事館、幹事館は幹事会を組織し、協議会の運営にあたる。
2. 幹事会は毎年少なくとも1回招集するものとする。
3. 常任幹事館は協議会の会務を処理し、幹事会を招集する。
4. 常任幹事館、幹事館は総会において互選によってこれを定め、その任期を2ヶ年とする。但し、重任することができる。

第7条 本会の会計事務を監査するため若干の監査館を置く。監査館は総会において互選によってこれを定め、その任期を2ヶ年とする。但し、重任することができる。

第8条 本会の事務所は、常任幹事館内に置く。

第9条 本会の経費は、会費その他の収入をもってあてる。会費は年額15,000円とする。

2 本会の会計年度は毎年9月1日にはじまり、翌年8月31日に終わる。

第10条 総会の票決権は1館につき1票とし、議決は出席館過半数の賛成を要する。

第11条 本会則は総会の議決によらなければこれを変更することができない。

## 附 則

本会則は昭和24年12月2日から施行する。

（略）

### 附 則（昭和53年10月19日第33回総会）

この改正による会則は、昭和53年10月19日から施行し、昭和54年9月1日から適用する。

### 附 則（昭和56年10月22日第36回総会）

この改正による会則は、昭和56年10月24日から施行し、昭和56年10月24日から適用する。

### 附 則（昭和61年9月25日第41回総会）

この改正による会則は昭和61年9月27日から施行する。

### 附 則（平成3年9月26日第46回総会）

この改正による会則は平成3年9月26日から施行する。

附則（平成6年9月21日第49回総会）  
この会則は、平成6年9月21日から施行する。

○第38回東北地区大学図書館協議会総会議事録（抄）

昭和58年9月29日～30日（会場：弘前大学）

全体会議（第1日）

6. 役員の改選について

常任幹事館から、役員の任期（2年）が今年度で満了となるため、次期役員館選出について提案がなされた。これは、幹事館が国立2館、公立1館、私立2館の計5館で、うち1館が常任幹事館となる。会計監査館は公立1館、私立1館で、学術奨励論文審査委員館は、国・公・私立各2館の計6館となる。以上について各部会で検討し、選任の上全体会議で取りまとめることにした。又、会計監査館については、常任幹事館を決め、それに近い大学を推薦願いたいとの提案があり承認された。

## 東北地区大学図書館協議会表彰規程

平成19年9月20日制定

（趣旨）

第1条 この規程は、東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）会則第4条に基づく事業として加盟館の職員を表彰するため、必要な事項を定めるものとする。

（表彰の区分）

第2条 表彰は、次の各号の一に該当する者について行う。

- (1) 図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等にすぐれた業績のあった者
- (2) 協議会の運営、発展のために功績顕著であった者

（応募の方法）

第3条 表彰を受けようとする者は、所属する加盟館の長に応募の申請を行う。加盟館の長は、応募の申請に基づき常任幹事館へ推薦を行う。

（審査委員会）

第4条 前条の推薦があった時は、審査委員会が審査を行う。

- 2 審査委員会は、常任幹事館及び加盟館の互選による審査委員館若干をもって組織する。
- 3 審査委員会に主査館を置き、常任幹事館をもって充てる。
- 4 審査委員会は、必要に応じ学識経験者の意見を参考とすることができます。

（表彰者の決定）

第5条 幹事会は、審査委員会の審査に基づき、表彰者を決定する。

（表彰状の授与等）

第6条 表彰に際しては、別紙様式による表彰状に併せて記念品を贈呈することができる。

- 2 表彰は、協議会の総会において行う。

（取扱要項への委任）

第7条 この規程に定めるものほか、表彰について必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成19年9月20日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会学術奨励規程（昭和40年6月2日制定）は、廃止する。
- 3 東北地区大学図書館協議会表彰規程（昭和38年6月30日制定）は、廃止する。

# 東北地区大学図書館協議会表彰規程取扱要項

平成19年9月20日制定

第1 この取扱要項は、東北地区大学図書館協議会表彰規程（以下「規程」という。）第7条の規定に基づき表彰について必要な事項を定めるものである。

第2 規程第2条第1号の「図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等にすぐれた業績のあった者」とは次に掲げる者をいう。

- (1) 図書館活動における業績 業務処理の改善や業務遂行上の成果等で、東北地区大学図書館協議会加盟館の活動において先導的な意義を有するもの。
- (2) 図書館情報学の研究、調査等の業績 図書館情報学に関する著作で、東北地区大学図書館協議会加盟館の活動に対して啓発性を有するもの。
- (3) 前2号の業績は、個人以外にグループも対象とする。

第3 規程第2条第2号の「協議会の運営、発展のために功績顕著であった者」とは、加盟館に5年以上勤務した者のうち、規定文言の主旨に合致するものを対象とする。

第4 規程第3条の推薦の期日は、毎年5月末日までとする。

2 推薦は、別紙文書により行う。

3 応募については、自薦、他薦を問わないものとする。

第5 主査館は、推薦調書（各写）を審査委員館に送付し、審査を依頼するものとする。

第6 審査は、会議又はその他の方法による。

第7 推荐調書を提出した審査委員館は、審査には加わらない。

第8 常任幹事館から推薦調書の提出があった場合は、常任幹事館を除く審査委員館の互選によって主査館を決定する。

第9 審査委員館は、当分の間、会則第6条に規定する幹事館をもって充てる。

第10 審査委員館は、審査結果を文書にて、その年の7月末日までに常任幹事館に報告する。

第11 常任幹事館は、審査委員会の結果を総会に報告するものとする。

第12 受賞者等については、その受賞事由、業績等の概要等を協議会誌に公表するものとする。

## 附 則

1 この取扱要項は、平成19年9月20日から施行する。

2 学術奨励賞候補論文等審査取扱要項（平成2年9月20日制定）は、廃止する。

---

### 表彰状様式1（第2条第1号該当者）

#### 表 彰 状 殿

あなたは図書館学の研究調査に精励されその向上発展に貢献されたことはまことに顕著なものがあります  
よってここにそのすぐれた功績を讃え記念品を贈り表彰いたします

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会

---

### 表彰状様式2（第2条第2号該当者）

#### 表 彰 状 殿

あなたは本協議会の運営に尽力されるとともに大学図書館の発展に多大な貢献をされました  
よってここにそのすぐれた功績を讃え記念品を贈り表彰いたします

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会

(別紙)

文書番号

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会常任幹事館

○ ○ 大学附属図書館長 殿

○ ○ 大学(附属)図書館長

○ ○ ○ ○ 公印

### 表彰者の推薦について

下記の者を、東北地区大学図書館協議会表彰規程第2条〇号に基づく表彰者として推薦しますのでよろしくお取り計らい願います。

なお、別紙のとおり推薦調書を提出します。

記

○ ○ ○ ○

別紙(第2条第1号該当者)

### 表彰者推薦調書

○ ○ 大学(附属)図書館

職名	氏名	生年月日	昭和 平成	年月日
推薦理由				
業績等	研究のテーマ 又は調査事項			
	発表集会等名			
	発表年月日			
	掲載誌名及び巻号			
	発行年月日			
	発行機関			
	発表者又は著者名			
当該業績等に係る他組織等からの表彰の有無 (有の場合当該組織名)				
図書館業務歴				

#### 備考

- 1) グループの業績等で推薦する場合は、氏名の欄は代表者名を記入し、推薦理由に当該グループ名を記載すること。
- 2) 業績等の記入欄については、該当する個所について記載すること。
- 3) その他参考となる資料を添付すること。

別紙（第2条第2号該当者）

表彰者推薦調書

○○大学（附属）図書館

職名		氏名		生年月日	昭和 平成	年月日
推薦理由						
履歴事項						
年月日	勤務内容等（大学等名及び業務）					
～						
～						
～						
～						
～						
～						
～						
～						
加盟館勤務年数計○○年						

備考

- 1) 勤務期間の計算は、暦日数によるものとし、日を月に換算する時は30日をもって1月とする。
- 2) 休職の期間（業務上の傷病の期間は除く）及び懲戒処分により停職された期間は、勤務期間から除算する。
- 3) その他参考となる資料があれば、添付すること。

# 東北地区大学図書館協議会研修部会設置要項

平成 20 年 9 月 18 日制定

## (目的)

第1条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）に研修部会（以下「部会」という。）を設置し、具体的な研修実施のための企画立案を行い、協議会加盟館員の人材育成と交流の機会を図る。

## (活動内容)

第2条 部会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 協議会が実施する研修の企画
- (2) 研修会会場館（地区）との協力による集合型研修の実施
- (3) 研修結果・成果の協議会ウェブサイト等を利用した公開

## (組織)

第3条 部会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- |                    |    |
|--------------------|----|
| (1) 国立大学部会から推薦された者 | 2名 |
| (2) 公立大学部会から推薦された者 | 1名 |
| (3) 私立大学部会から推薦された者 | 2名 |

2. 部会に主査を置く。主査は、委員の互選によるものとする。

## (委嘱)

第4条 前条第1項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

## (任期)

第5条 第3条第1項に掲げる委員の任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

## (協議会からの援助)

第6条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

## (庶務)

第7条 部会の庶務は常任幹事館において処理する。

## (その他)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

## 附 則

- 1 この要項は、平成 20 年 9 月 18 日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会研修検討WGは、廃止する。

# 東北地区大学図書館協議会ウェブサイト運用部会設置要項

平成20年9月18日制定

## (目的)

第1条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）にウェブサイト運用部会（以下「部会」という。）を設置し、協議会の活動を広く公開するとともに加盟館及び図書館関連機関に有用な情報を提供する。

## (活動内容)

第2条 部会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 協議会ウェブサイトの運用、管理、更新
- (2) 新規掲載コンテンツの企画

## (組織)

第3条 部会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- |                    |    |
|--------------------|----|
| (1) 国立大学部会から推薦された者 | 2名 |
| (2) 公立大学部会から推薦された者 | 1名 |
| (3) 私立大学部会から推薦された者 | 2名 |

2. 部会に主査を置く。主査は、委員の互選によるものとする。

## (委嘱)

第4条 前条第1項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

## (任期)

第5条 第3条第1項に掲げる委員の任期は2年とする。ただし再任をさまたげない。

## (協議会からの援助)

第6条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

## (庶務)

第7条 部会の庶務は、常任幹事館において処理する。

## (その他)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

## 附 則

- 1 この要項は、平成20年9月18日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会ウェブサイト開設WGは、廃止する。

# 記念事業基金積立要綱

昭和57年10月14日制定

当協議会が記念事業を将来行うに必要な基金のために、年度予算に一定積立として計上し、積立てる。

1. 年度の積立金額は、その年度会費総額の10%を限度とする。
2. 期間は昭和57年度からとし、総会の議決により記念事業を行う予定の年度までとする。
3. 積立方法は、金融機関に口座を設け積立てる。
4. その支出については、総会の議決を経なければならない。
5. その会計事務は監査をうけ、総会に報告する。

# 東北地区大学図書館間相互利用手続き申し合わせ

平成14年9月20日 第57回東北  
地区大学図書館協議会総会決定

第56回総会の協議結果を尊重し、東北地区大学図書館協議会に加盟する各大学図書館は、「国公私立大学図書館間相互貸借に関する協定」の目的にある「図書館間の相互貸借の円滑化を図り、もってわが国の学術研究・教育の進展に寄与すること。」の精神を生かし、以下を目標として努力する。

## 記

1. 来館利用の際の持参書類については、従来必要とした、「利用依頼書・閲覧許可願」等に代り、所属大学発行の「身分証明書」、「学生証」等の本人確認が可能なものの提示により利用を可能とすること。
2. 各大学それぞれの事情があり（例：女子大学の場合における男子学生の入構等）、また、確実に資料を入手するためにも事前連絡は必要と思われるが、急な来館についても、受入館はできるだけのサービスを行うこと。
3. 相互利用を円滑に行うため、各館は所属する研究者、学生に対して相互利用手続きに関する十分な利用者教育を行うこと。
4. 相互利用を円滑に行うため、各館は「図書館間相互協力便覧」に利用上の留意事項を明記するとともに、各館のホームページ上の利用案内においても明記すること。

# 東北地区国立大学図書館防災連絡網設置要項

平成12年4月20日 第31回国立  
大学図書館東北地区協議会決定  
平成16年4月22日 第35回東北  
地区国立大学図書館協会改正

## (目的)

第1条 国立大学図書館協会東北地区協会会則（以下「会則」という。）第2条に定める会員（以下「会員」という。）において地震等による激甚な災害が発生した際、会員における図書館業務の維持に関し、会員間の連絡調整を行うため東北地区防災連絡網（以下「地区防災連絡網」という。）を設置する。

## (地区防災連絡網)

第2条 地区防災連絡網は会員により構成し、会員間の連絡調整を行うため地区防災連絡館を置く。

2 地区防災連絡館は、国立大学図書館協会の東北地区理事館を充て、地区連絡館が被災した場合は、東北地区国立大学図書館協会総会の当番館がこれに代わるものとする。

## (地区防災連絡館)

第3条 災害発生時における被災館との連絡は、情報の混乱等をさけるため地区防災連絡館が必要な間、集約的に行う。但し、会員における固有の連絡は、この限りとしない。

2 災害発生から被災館が復旧するまでの間、相互利用等会員間に共通する日常業務の維持に関して協議の必要が生じた場合は、地区防災連絡館が調整を行う。

3 地区防災連絡館は、地区防災連絡網の確認及び会員の防災意識を高めるため、原則として年1回以上の連絡訓練を行うものとする。

4 地区防災連絡館は、必要がある場合は、国立大学図書館協会の他地区防災連絡館等との連絡にあたるものとする。

5 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会の公立大学及び私立大学の代表との連絡窓口になるものとする。

## (会員の連絡窓口の設置)

第4条 会員に連絡窓口を置く。

2 連絡窓口に変更があった場合は、地区防災連絡館に連絡するものとする。

## (雑則)

第5条 この要項に定めるもののほか、地区防災連絡網に関する必要な事項は、会則第5条に定める会議において定める。

## 附 則

この要項は、平成12年4月20日から施行する。

## 附 則

- 1 この要項は、平成16年4月22日から施行する。
- 2 第2条2項の規定において、東北地区理事館と東北地区国立大学図書館協会総会の当番館が重複した場合、地区防災連絡館は会則第5条に定める総会において決定する。

# 東北地区大学図書館協議会公立部会防災連絡網設置要項

平成 12 年 9 月 20 日

東北地区大学図書館協議会（公立部会）

## （目的）

第1条 東北地区大学図書館協議会公立部会加盟館（以下「公立部会加盟館」という。）において地震等による激甚な災害により被災した際、公立部会加盟館における図書館業務の維持に関し、公立部会加盟館間の連絡調整を行うため東北地区防災連絡網（以下「地区防災連絡網」という。）を設置する。

## （地区防災連絡網）

第2条 地区防災連絡網は、公立部会加盟館により構成し、公立部会加盟館間の連絡調整を行うため地区防災連絡館を置く。

2 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会公立部会幹事館（以下「公立部会幹事館」という。）を充て、公立部会幹事館が被災した場合は、公立部会会計監査館がこれに代わるものとする。

## （被災館）

第3条 地震等による激甚な災害に被災した公立部会加盟館（以下「被災館」という。）は、被災状況を地区防災連絡館へ連絡するものとする。

## （地区防災連絡館）

第4条 災害発生時における被災館との連絡は、情報の混乱を避けるため地区防災連絡館が必要な間、集約的に行う。ただし、個々の公立部会加盟館における固有の連絡は、この限りとしない。

2 災害発生から被災館が復旧するまでの間、相互利用等公立部会加盟館に共通する日常業務の維持に関して協議の必要が生じた場合は、地区防災連絡館が調整を行う。

3 地区防災連絡館は、地区防災連絡網の確認及び公立部会加盟館の防災意識を高めるため、原則として年1回以上の連絡訓練を行うものとする。

4 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会加盟の国立部会及び私立部会の代表との連絡窓口になるものとする。

## （会員の連絡窓口の設置）

第5条 公立部会加盟館に連絡窓口を置く。

2 連絡窓口に変更があった場合は、地区防災連絡館に連絡するものとする。

## （雑則）

第6条 この要項に定めるもののほか、地区防災連絡網に関する必要な事項は、東北地区大学図書館協議会公立部会総会において定めるものとする。

## 附 則

この要項は、平成 12 年 9 月 20 日から施行する。

# 東北地区大学図書館協議会大学教育部会設置要項

平成 24 年 10 月 19 日制定

## (目的)

第1条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）に大学教育部会（以下「部会」という。）を設置し、大学図書館に関わる教職員協働型の大学教育のあり方について検討するとともに、協議会としての事業化の企画立案を行い、加盟大学における「学生の主体的学び」を育成するための取り組みを強化する。

## (活動内容)

第2条 部会は、次に掲げる事項について活動する。

- 一 教育支援、大学生の学習支援を効果的に実施するために、加盟大学における知見を集約化し、共有する。
- 二 大学教育そのものに関する図書館員の知見を深めるための方策を検討し、協議会としての事業化の提案を行う。
- 三 教育支援、大学生の学習支援を効果的に実施するための方策を検討し、協議会としての事業化の提案を行う。

## (組織)

第3条 部会は、原則として次に掲げる委員をもって組織する。

- 一 国立大学部会の委員 2人
- 二 公立大学部会の委員 1人
- 三 私立大学部会の委員 3人

2 部会に主査を置き、前項に掲げる委員の互選によって定める。

## (委嘱)

第4条 前条第1項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

## (任期)

第5条 第3条第1項に掲げる委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (協議会からの援助)

第6条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

## (庶務)

第7条 部会の庶務は、常任幹事館において処理する。

## (その他)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

## 附 則

- 1 この要項は、平成24年10月19日から施行する。
- 2 この要項の施行後最初に委嘱される委員の任期は、第5条本文の規定にかかわらず、平成25年8月31日までとする。

## 東北地区大学図書館協議会加盟館及び職員名簿一覧

平成28年4月1日現在

	図書館名	電話番号	住所、E-mail	図書館長・センター長等	事務責任者等
				氏名	氏名
(国立 15館)					
1	弘前大学附属図書館	(0172) 39-3155	036-8560 青森県弘前市文京町1 jm3155@hirosaki-u.ac.jp	図書館長 (学長特別補佐 : 教授)	事務長
				中根明夫	工藤弘文
2	岩手大学図書館	(019) 621-6082	020-8550 盛岡市上田三丁目18-8 lsomu@iwate-u.ac.jp	図書館長(併副学長 : 情報統括担当)	学術情報課長
				喜多一美	
				副館長(併 : 教授)	竹谷隆則
				麥倉哲	
3	東北大学附属図書館	(022) 795-5911	980-8576 仙台市青葉区川内27-1 lib-syom@grp.tohoku.ac.jp	図書館長 (理事)	事務部長
				植木俊哉	
				副館長(併 : 教授)	米澤誠
				西尾剛	
4	同医学分館	(022) 717-7973	980-8575 仙台市青葉区星陵町1-1 lib-med@grp.tohoku.ac.jp	医学分館長(併 : 教授)	専門員
				北本哲之	半澤智絵
5	同北青葉山分館	(022) 795-6368	980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 klib-k@grp.tohoku.ac.jp	北青葉山分館長(併 : 教授)	管理係長
				竹田雅好	田中朱美
6	同工学分館	(022) 795-5892	980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-03 elib-k@grp.tohoku.ac.jp	工学分館長(併 : 教授)	専門員
				正田晋一郎	対馬庸二
7	同農学分館	(022) 717-8882	981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1 alib@grp.tohoku.ac.jp	農学分館長(併 : 教授)	図書係長
				盛田清秀	菅原透
8	宮城教育大学附属図書館	(022) 214-3348	980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149 toshokan@staff.miakyo-u.ac.jp	図書館長(併 : 教授)	学術情報課長
				遠藤仁	川村眞
9	秋田大学附属図書館	(018) 889-2273	010-8502 秋田市手形学園町1-1 libsomu@jimu.akita-u.ac.jp	図書館長(併 : 教授)	図書館・情報推進課長
				麻生節夫	猿田悌弘
10	同医学図書館	(018) 884-6052	010-8543 秋田市本道1丁目1-1 ibun@jimu.akita-u.ac.jp	分館長(併 : 教授)	主査
				田中正光	菅野久美子
	山形大学附属図書館	(023) 628-4840	990-8560 山形市小白川町1-4-12 k-tojyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	図書館担当理事	教育・学生支援部学務課長
				安田弘法	武田仁志
11	山形大学小白川図書館	(023) 628-4904	990-8560 山形市小白川町1-4-12 jkasomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	図書館長(併 : 教授)	図書課長
				梅林豊治	棚井信良
12	同医学部図書館	(023) 628-5054	990-9585 山形市飯田西2丁目2-2 itosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	医学部図書館長(併 : 教授)	係長
				木村理	杉沼宏
13	同工学部図書館	(0238) 26-3019	992-8510 山形県米沢市城南4丁目3-16 koutosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	工学部図書館長(併 : 教授)	係長
				多賀谷英幸	遠藤みどり
14	同農学部図書館	(0235) 28-2810	997-8555 鶴岡市若葉町1-23 notosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	農学部図書館長(併 : 教授)	係長
				野堀嘉裕	齋藤順一
15	福島大学附属図書館	(024) 548-8083	960-1293 福島市金谷川1番地 k-soumu@lib.fukushima-u.ac.jp	図書館長(副学長)	学術情報課長
				千葉悦子	大沼忠弘

(公立 12館)					
16	青森公立大学図書館	(017) 764-1551	030-0196 青森市合子沢山崎153-4 lib@bb.nebuta.ac.jp	図書館長 (併:教授)	図書館・情報TL 大久保 寛樹
				藤井 一 弘	図書館専門員 小田 真邦子
17	青森県立保健大学附属図書館	(017) 765-2011	030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1 library@auhw.ac.jp	図書館長 (併:教授)	総務課総括担当 (図書課兼務)
				鈴木 孝夫	木村 賢
18	岩手県立大学メディアセンター	(019) 694-2070	020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52 ipu-library@ml.iwate-pu.ac.jp	メディアセンター長 (併:教授)	教育支援室長
				高橋 聰	
				宮古短期大学部図書館長 (併:教授)	藤本 さとえ
				岩田 智	
19	宮城大学総合情報センター(大和キャンパス図書館)	(022) 377-8313	981-8298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1 tosh@myu.ac.jp	総合情報センター長 (併:教授)	事務部学務課学生支援グループリーダー <sup>(主幹)</sup>
				茅原 拓朗	阿部 成雄
	宮城大学総合情報センター(太白キャンパス図書館)	(022) 245-1046	982-0215 仙台市太白区旗立2-2-1 f-tosh@myu.ac.jp	総合情報センター長 (併:教授)	事務部太白事務室 教務・学生支援グループリーダー
				茅原 拓朗	佐藤 尚志
20	秋田県立大学図書・情報センター	(018) 872-1561	010-0195 秋田市下新城中野字街道端西 241-438 a_library@akita-pu.ac.jp	図書・情報センター長 (副学長)	事務局次長
				小林 淳一	澤田 昇
21	秋田公立美術大学附属図書館	(018) 888-8106	010-1632 秋田市新屋大川町12-3 library01@akibi.ac.jp	図書館長 (併:教授)	事務長
22	国際教養大学中嶋記念図書館	(018) 886-5907	010-1292 秋田市雄和字奥椿岱193-2 lib1@aiu.ac.jp	図書館長 (併:特任教授)	次長兼教務課長
23	山形県立保健医療大学附属図書館	(023) 686-6671	990-2212 山形市上柳260番地 kanri@yachts.ac.jp	図書館長 (併:教授)	図書・調整主査
24	山形県公立大学法人附属図書館	(0238) 22-7334	992-0025 米沢市通町6-15-1 tosh@yone.ac.jp	図書館長 (併:教授)	図書館管理主査
25	会津大学情報センター附属図書館	(0242) 37-2544	965-8580 会津若松市一箕町鶴賀 library@u-aizu.ac.jp	情報センター長 (併:教授)	事務長
26	会津大学短期大学部附属図書館	(0242) 37-2458	965-8570 会津若松市一箕町大字八幡字 門田1-1 tosh@jc.u-aizu.ac.jp	図書館長 (併:教授)	
27	福島県立医科大学附属学術情報センター	(024) 547-1687	960-1297 福島市光が丘1 lib@fmu.ac.jp	学術情報センター長 (併:教授)	総務課長兼 学術情報室長
				和田 郁夫	小柴 靖宏
(私立 37館)					
28	青森大学附属図書館	(017) 738-2001	030-0943 青森市幸畑2丁目3-1 lib@aomori-u.ac.jp	図書館長 (併:教授)	
				櫛田 豊	
29	東北女子大学附属図書館	(0172) 33-2289	036-8530 弘前市大字清原1丁目1-16 tosyo@tojo.ac.jp	図書館長 (併:教授)	
				佐々木 隆	
30	八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館	(0178) 30-1695	031-8588 八戸市美保野13-98 tosyokan@hachinohe-u.ac.jp	図書館長 (併:教授)	学務部情報メディア課 課長
				田中 哲	浜 章夫
31	八戸工業大学図書館	(0178) 25-8032	031-8501 八戸市大字妙字大開88-1 tosyo@hi-tech.ac.jp	図書館長 (教授)	事務長代行
				鈴木 寛	青井 信達

32	弘前学院大学附属図書館	(0172) 34-5211	036-8577 弘前市稔町13-1	図書館長（併：教授） 佐藤 和博	
33	青森中央学院大学・青森中央短期大学図書館情報センター	(017) 728-0131	030-0132 青森市横内字神田12番地 lib@aomoricgu.ac.jp	図書館情報センター長（併：教授） 三田 禮造	(併)教育開発推進課 課長 櫻庭 肇
34	岩手医科大学附属図書館	(019) 651-5111	020-8505 盛岡市内丸19番1号 tosh@j.iwate-med.ac.jp	図書館長（併：教授） 寺山 靖夫 分館長（併：教授） 藤井 勲 岩手看護短期大学図書館長（併：副学長） 酒井 明夫	事務室長 芳賀 真理子
35	富士大学図書館	(0198) 22-4986	025-8501 岩手県花巻市下根子450-3 tosyokan@fuji-u.ac.jp	図書館長（併：教授） 早川 光彦	調査役 小林 淑子
36	盛岡大学図書館	(019) 688-5561	020-0694 岩手県滝沢市砂込808 library@morioka-u.ac.jp	図書館長（併：教授） 熊谷 常正	事務室長 渡辺 嘉明
37	修紅短期大学図書館	(0191) 24-2211	021-0902 岩手県一関市萩荘字竹際49-1 library@shuko.ac.jp	図書館長（教授） 千葉 正	主事 小林 薫子
38	仙台大学附属図書館	(0224) 55-1399	989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-16 library@sendai-u.ac.jp	図書館長（併：教授） 丸山 富雄	課長 川村 隆
39	仙台白百合女子大学図書館	(022) 374-5090	981-3107 仙台市泉区本田町6-1 library@sendai-shirayuri.ac.jp	図書館長（併：教授） 小嶋 文博	図書館事務長 生出 登
40	石巻専修大学図書館	(0225) 22-7718	986-8580 石巻市南境新水戸1 lib@isenshu-u.ac.jp	図書館長（教授） 大谷 尚文	事務課長 尾崎 由明
41	東北学院大学中央図書館	(022) 264-6493	981-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	図書館長（併：教授） 佐藤 義則	図書情報課長 小野寺 洋子
42	同多賀城キャンパス図書館	(022) 368-1206	985-8537 多賀城市中央1-13-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	分館長（教授） 淡野 照義	図書情報課課長補佐 嶋 容三
43	同泉キャンパス図書館	(022) 375-1174	980-3193 仙台市泉区天神沢2-1-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	分館長（教授） 松本 秀明	図書情報課課長補佐 石山 仁
44	東北工業大学附属図書館	(022) 305-3178	982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1 library-yagiyama@tohtech.ac.jp	図書館長（教授） 原田 一	図書館事務長（兼務） 目黒 裕二
45	東北福祉大学図書館	(022) 717-3319	981-0943 仙台市青葉区国見1丁目8-1 lib@tfu-mail.tfu.ac.jp	図書館長（教授） 星山 幸男	課長 中塚 晶
46	東北文化学園大学総合情報センター図書館	(022) 233-3878	981-8511 仙台市青葉区国見6丁目45-1 lib@office.tbgu.ac.jp	総合情報センター長（併：教授） 森田 慎二郎	事務室課長 佐々木 正文
47	東北医科薬科大学附属図書館	(022) 727-0061	981-8558 仙台市青葉区小松島4-4-1 library@tohoku-mpu.ac.jp	図書館長（併：教授） 佐藤 憲一	図書・情報課長 多田 晴観
48	宮城学院女子大学図書館	(022) 279-5658	981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 library@mgu.ac.jp	図書館長（併：教授） 遊佐 典昭	大学事務部次長 佐藤 英之
49	尚絅学院大学図書館	(022) 381-3440	981-1295 名取市ゆりが丘4-10-1 library@shokei.ac.jp	図書館長（併：教授） 阿留多伎 真人	教育研究支援課長 小島 広二
50	聖和学園短期大学図書館	(022) 376-8257	981-3213 仙台市泉区南中山5-5-2 seiwatandai.toshokan@seiwa.ac.jp	図書館長（併：教授） 小野 真喜子	専任職員 図書館担当 青野 美智子
51	仙台青葉学院短期大学図書館	(022) 369-8003	984-0022 仙台市若林区五橋3-5-75 lib@seiyogakuin.ac.jp	図書館長（併：教授） 佐藤 玲子	

52	東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部附属図書館	(022) 272-7518	981-8585 仙台市泉区虹の丘1丁目18-2 library@mishima.ac.jp	図書館長（併：教授）	
				土 井 豊	
53	ノースアジア大学附属図書館	(018) 836-2407	010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 naulib@nau.ac.jp	図書館長 (併：理事長総室長)	教務学生課長
				佐々木 香	山 田 浩 之
54	東北芸術工科大学図書館	(023) 627-2044	990-9530 山形市上桜田3-4-5 library@aga.tuad.ac.jp		専任職員 図書館担当
					沓 澤 弘 武
55	羽陽学園短期大学附属図書館	(023) 655-2385	994-0065 山形県天童市大字清池1559 tosho@uyo.ac.jp	図書館長（併：准教授）	係 長
				太 田 裕 子	高 橋 明 子
56	東北文教大学・東北文教大学短期大学部附属図書館	(023) 688-7544	990-2316 山形市片谷地515 library@t-bunkyo.ac.jp	図書館長（教授）	課 長
				熊 谷 義 隆	和 田 美 幸
57	東北公益文科大学図書館	(0234) 41-1177	998-8580 酒田市飯森山3-5-1 media@koeki-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	
				遠 山 茂 樹	
58	いわき明星大学図書館	(0246) 29-7121	970-8551 福島県いわき市中央台飯野5-5-1 library@iwakimiu.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書館事務室課長
				大 内 和 子	小 榛 幸 二
59	奥羽大学図書館	(024) 932-9061	963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31-1 ohu-lib@jim.ohu-u.ac.jp	図書館長	係 長
				安 藤 勝	佐 藤 夏 美
60	郡山女子大学図書館	(024) 932-4848	963-8503 福島県郡山市開成3-25-2 libraryi@koriyama-kgc.ac.jp	図書館長（併：教授）	司書係長 (併) 非常勤講師
				野 沢 謙 治	
				副館長（併：教授）	和 知 剛
				二 宮 和比古	
61	東日本国際大学・いわき短期大学昌平図書館	(0246) 35-0416	970-8567 福島県いわき市平鎌田字寿金沢37番地 lib@tonichi-kokusai-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	課長補佐
				北 見 正 伸	織 内 春 江
62	日本大学工学部図書館	(024) 956-8642	963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1 tosyokan@ao.ce.nihon-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書館事務課長
				西 園 敏 弘	永 井 義 章
63	桜の聖母短期大学図書館情報センター	(024) 534-7137	960-8585 福島県福島市花園町3-6 lib-c@ssjc.ac.jp	図書館情報センター長 (併：キャリア教養学科教授)	司 書
				加 藤 竜 哉	
				セ n t e r -員 (併：キャリア教養学科講師)	佐 藤 愛 美 泉 田 絵美子
				木川田 朱 美	
64	福島学院大学図書館情報センター	(024) 553-2087	960-0181 福島市宮代乳児池1-1 tosho@fukushima-college.ac.jp	図書館長（併：准教授）	業務課長
				呂 学 如	佐 藤 幸

## JUSTICE コンソーシアム採択商品

JUSTICE コンソーシアムに採択されたことにより大幅な割引率でご購入いただける事なりました。  
FTEは問いません。コンソーシアム価格は、お問合せ下さい。

# 18世紀英國・英語圏刊行物集成 *Eighteenth Century Collections Online* ECCO

18世紀刊行の英語・英語文献3,300万頁をフルテキスト検索！

- 原本所蔵機関：大英図書館、オックスフォード大学、ケンブリッジ大学、ハーバード大学、スコットランド図書館、米国議会図書館、ハントィントン図書館、マンチェスター大学 他
- 収録資料数：20万巻 ■総ページ数：3300万ページ

### ◆英語圏の全印刷物を網羅、 あらゆる分野・形態のものを収録

Eighteenth Century Collections Online (ECCO) は、18世紀英國・英語圏刊行物を収めるマイクロフィルム・コレクション「The Eighteenth Century」全509ユニット（17,828リール）収録の全資料のオンライン版アーカイブです。1701年～1800年に刊行された約20万巻/3,300万ページ分の資料をフルテキスト検索することができます。



The screenshot shows a search result for a book by James Boswell. The page includes the title, author, and a detailed description of the work. It also shows navigation options like 'Title Page', 'Page 253', 'OR Image 290', and 'GO'. Below the main text, there's a snippet of the book's content and a QR code.

無料  
トライアル  
実施中



トライアルは  
こちらから

### ◆全文検索で新たな発見・思わぬ発見！ 研究のスピードが変わる

18世紀に英国およびその植民地で刊行されたあらゆる印刷物と、それ以外の地域で刊行された英語印刷物を収録対象とするECCO。収録資料は書籍にとどまらず、聖書、広告物、手引書、楽譜、年鑑など、あらゆる形態の印刷物が含まれています（版画と新聞・雑誌はのぞく）。それら全収録資料のフルテキスト検索が最大の価値といえます。フルテキストの翻刻は、最新のOCR（光学式文字認識）技術により、異綴字、ロングSなどの紛らわしい字体、活字の品質など、18世紀の文献特有の様々な問題も解決しています。

ECCOは18世紀のインターネットとは言えないまでも、それに限りなく近い環境を研究者や学生に提供する画期的なオンライン商品です

正式なお見積もりは別途ご用命ください

**MARUZEN-YUSHODO** 日本総代理店：丸善雄松堂

学術情報ソリューション事業部 洋書センター サブジェクト推進部 <http://yushodo.maruzen.co.jp/>  
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町10-10 Tel: 03-3357-1415 Fax: 03-3356-8730 e-mail: academicinfo@maruzen.co.jp



## FILING QUALITY

豊富な経験と先端技術の融合

# 自動返却仕分機

返却口に図書を入れ  
タッチパネルを操作す  
るだけで返却処理が  
完了。返却図書はソ  
ーターによって搬送さ  
れ、任意の分類で専用  
の5~17個の仕分け  
用ビンに仕分けられ  
ます。ICタグ、バーコー  
ド何れにも対応するの  
で、返却から仕分け作  
業までを完全自動化。

### 図書を傷めない 仕分け用ビン

沈下式昇降テーブルはスムーズな動きで取り出  
し高さを一定に保つため、仕分け時の落下で本  
を傷めません。また、腰をかがめなくても楽に  
ビンから本を取り出せます。



### フレキシブルな レイアウトが可能

ソーターと仕分け用ビンはモジュール連結  
方式のため、設置スペースに合わせてフレ  
キシブルなレイアウト対応が可能です。



よりよい保管システムを提供する



**日本ファイリング**

日本ファイリング株式会社

本社／〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2  
支店／大阪・名古屋 営業所／札幌・仙台・広島・福岡

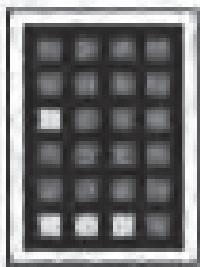
ISO14001  
ISO9001  
認証取得企業

# N-CLASS

Nakabayashi ChameleonCode Library Assist Solution

とカメレオンコード<sup>®</sup> がお客様の蔵書管理の課題を解決致します

## カメレオンコード<sup>®</sup> とは?



0 0 0 0  
0 0 0 0  
0 0 3 0

カメレオンコード<sup>®</sup>

カメレオンコードはシアン・マゼンタ・イエロー・ブラックを使用した、非接触で認識が可能な次世代のカラーバーコードです。

離れた場所からカメラをかざすだけで、高速・高精度の複数認識が可能で、RFID（無線 IC タグ）に代わる新たな認識技術として様々な分野への活用が始まっています。

カメラで撮影したコードを一括認識させて蔵書点検!

### カメレオンコード導入のメリットは?

- ・一括、高速認識機能を活かしてバーコードでの蔵書点検よりも効率化が可能になります。
- ・IC タグと似た性質を持ちますが、印刷物のためより安価でご提供致します。
- ・その他所蔵資料、文書管理等の管理にもご利用頂くことができます。



ナカバヤシ株式会社

図書館ソリューション営業部

東京本社 TEL:03-3558-1251

大阪支社 TEL:06-6930-6668

名古屋支店 TEL:052-661-3771

福岡支店 TEL:092-641-3661

HP <http://nakabayashi.co.jp/>

MAIL [toshokan@nakabayashi.co.jp](mailto:toshokan@nakabayashi.co.jp)

# 公費請求書の決済に対応する BookWeb Pro が 電子書籍の購入もサポート致します！

研究者・図書館・法人のお客様の  
ためのオンラインストア

■ 紀伊國屋書店  
BookWeb Pro

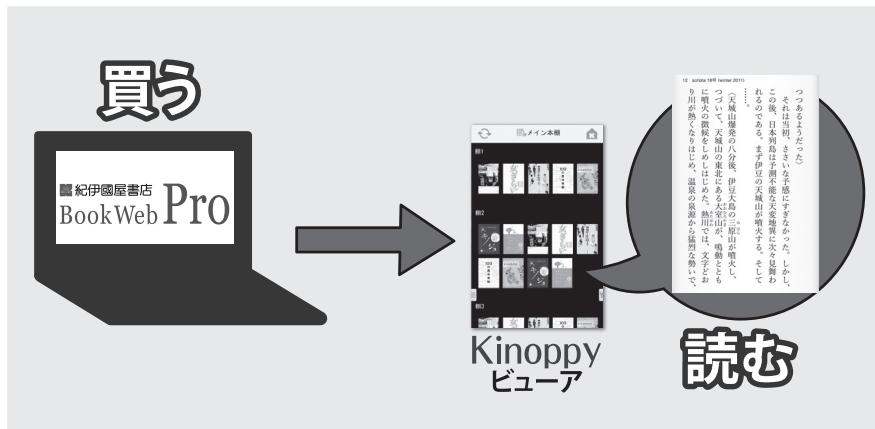


紀伊國屋書店電子書籍アプリ  
Kinoppo

## https://pro.kinokuniya.co.jp



BookWeb Pro では、法人所属の個人のお客様に国内電子書籍 Kinoppo の  
タイトルを公費請求書決済でご購入いただけるサービスを開始致しました。



The screenshot shows the BookWeb Pro homepage. It features a banner for '公費請求書の決済に対応！' (Supports payment by expense account), the '紀伊國屋書店 BookWeb Pro' logo, and a login form for 'ログインID(E-mail)' and 'パスワード'. Below the login form, there's a link for '次回から自動的にログイン' (Automatically log in next time). The page also includes a news section with various book covers and titles like 'KNP-A-4 人文' and 'KNP-G-5 学院'.

■ BookWeb Proからご購入頂きます  
と法人のお客様ごとに合わせた  
書式でご請求書をおだしします。

■ ご購入いただいた電子書籍は、  
多くのお客様からご好評いただいている  
電子書籍アプリ Kinoppo の上で  
閲覧・本棚管理をして頂けます。

■ マルチデバイス対応！

<対応機種>  
Mac, iPad, iPad mini, iPhone,  
iPod Touch, Android タブレット  
Android スマートフォン, Windows,  
Windows タブレット

ご購入頂いた電子書籍は多様な端末で再購入なしにお読み頂けます。

スマートフォンやタブレットを買  
い替えたり、本棚から誤って削除して  
しまったりした時にも、紀伊國屋書  
店でお買い上げ頂いた電子書籍はな  
くなりません。

※電子書籍の公費購入は、ご所属法人の決済規定にも左右されます。会計ご担当者様にもご確認ください。  
※電子書籍Kinoppoは出版社、著作権者様からの許諾条件に則し、個人での利用に限定されます。

BOOKS  
紀伊國屋書店

仙台営業所 | 仙台市青葉区一番町 4-6-1 仙台第一生命タワービルディング Tel : 022-227-0301

弘前営業所 | 仙台市土手町 126 Tel : 0172-36-3755



ともに奏で、ともに創る。  
私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、  
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

\Orchestrating a brighter world

# SFP

システムファインドピッカー®

図書館のサービス向上に!  
書籍貸出管理の無人化対応を実現します。



株式会社図書館総合研究所監修

Point 1

省スペース

高い位置にまで排架でき、建屋にあわせて空間を有効に使えます。  
自動貸出端末機能も集約。

Point 2

セルフ機能

タッチパネル操作で誰にでも簡単に操作できます。図書館員と対面なく貸出・返却が可能です。

Point 3

自動受取・排架

利用者の操作で書籍が自動で取出口へ搬送されます。  
排架も自動です。

Point 4

安全配慮

フラットな外観で、取出口には手を挟まないための安全装置付。耐震性も十分考慮した安心・安全設計。

Case Study

活用例1／予約本の貸出に	活用例2／公共空間や駅前でのサービス向上に
<p>現在、公共図書館での時間外対応は返却のみが一般的ですが、システムファインドピッカーは予約本貸出の対応を可能にします。</p> 	<p>システムファインドピッカーをミニ図書館として公共空間や駅前などで設置することで、市民サービスの向上につながります。</p> 

株式会社イトーキ

東北支店 仙台市青葉区一番町3-3-20 損保ジャパン日本興亜仙台一番町ビル TEL 022-266-3511  
お客様相談センター ☎ 0120-164177 URL <http://www.itoki.jp/>

# Media Runner

図書館向け自動書庫 [メディアランナー]



完全無人状態で 24 時間運用可能！

**図書館職員の負担軽減が  
利用者へのサービス向上につながります。**

メディアランナーは、

無人貸出

自動棚卸

予約本優先貸出

という3つの機能を日本で初めて実現した、新時代の自動書庫です。



◎無人貸出

図書の貸出・返却は、利用者自身が簡単な操作で行えます。

- ・タッチパネルによる簡単操作
- ・誤操作を常時チェック



◎自動棚卸

自動書庫内の蔵書点検作業を自動で行うことが可能です。

- ・ICリーダーによる自動点検
- ・自動化により図書館職員の作業負担を軽減し、利用者サービス向上へ



◎予約本優先取出

事前予約された図書は速やかに出庫されます。

- ・予約図書をステーション近くに一時保管
- ・取り回しのきく垂直回転棚が効果を発揮

[東日本支社 仙台支店]

〒980-0013 仙台市青葉区花京院 1-1-20 花京院スクエア 12 階 TEL:022-712-1491 FAX:022-712-1537

<http://www.okamura.co.jp/> お客様サービスセンター ☎ 0120-81-9060 受付時間 9:00~17:20(土・日・祝日を除く)

よい品は結局おトクです

**オカムラ**

株式会社 岡村製作所

# 快適な空間を創造・ご提案

※トータルプランニングから設計・施工迄

- ・経験豊富なスタッフが対応します。
- ・安心・安全・エコな商品を提供します。
- ・スピーディーな対応をいたします。



## 営業品目

木製家具・事務用家具・間仕切家具  
内装工事(壁・床)・カーテン・ブラインド工事  
看板サイン工事・アクリル・ステンレス加工  
図書用品・家具リニューアル  
建築工事一式・リフォーム工事(レイアウト変更)

## 取引メーカー

- ・株天童木工・カリモク家具株・ナゼロ株・株アダル
- ・株イトーキ・愛知株・コクヨ東北販売株・アイリストセ株
- ・株スミノエ・株川島織物セルコン・立川ブラインド工業株
- ・トーソー株・株品川アート・プロ



建設業 国土交通大臣認可(般25・第25354号)

大沼クリエーションサービス株式会社

<http://www.onuma-cs.co.jp/>

本 社 ☎990-8571 山形県山形市七日町一丁目2番30号

仙台営業所 ☎983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町七丁目5番20号  
TEL 022(290)5461 FAX 022(290)5462

山形営業所 ☎990-0043 山形県山形市本町一丁目9番6号 2F  
TEL 023(642)1390 FAX 023(642)1392



時代の半歩先を提案する OCS

大沼企業グループ／大沼百貨店・山形本店・米沢店・オーヌマギフトショップ新庄店・株大沼保険事業部(アメリカン・ファミリー)

---

**東北地区大学図書館協議会誌 第 67 号**

平成 28 年 4 月

発 行 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学附属図書館内

**東北地区大学図書館協議会**

☎ (022) 795-5910

編 集 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学附属図書館

---